

# CH3

## 卓越したガバナンス

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

**CH3**  
**卓越したガ  
バナンス**

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

### 3.1 ガバナンス

- 3.1.1 董事会
- 3.1.2 機能委員会

### 3.2 運営の実績

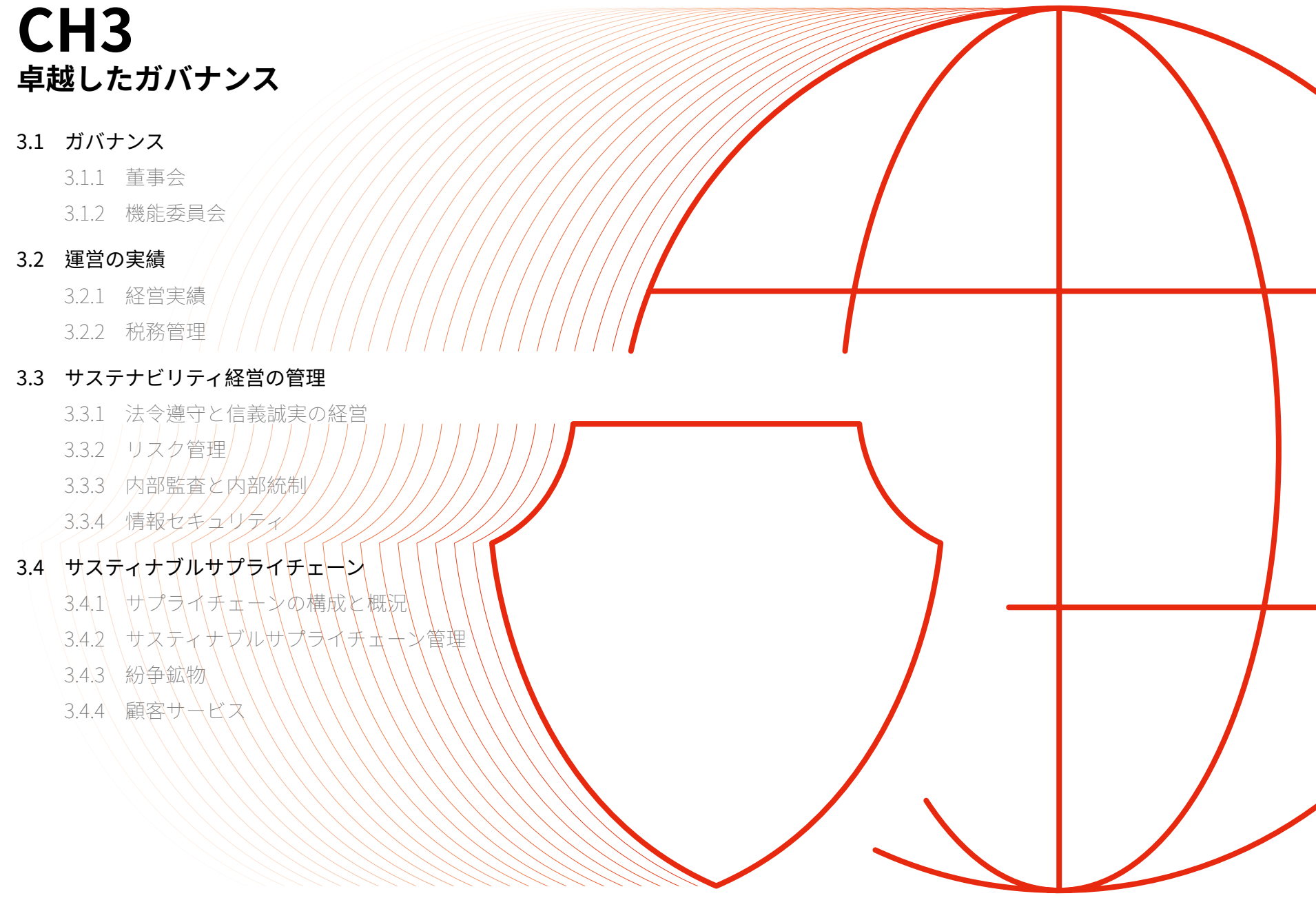
- 3.2.1 経営実績
- 3.2.2 税務管理

### 3.3 サステナビリティ経営の管理

- 3.3.1 法令遵守と信義誠実の経営
- 3.3.2 リスク管理
- 3.3.3 内部監査と内部統制
- 3.3.4 情報セキュリティ

### 3.4 サステナブルサプライチェーン

- 3.4.1 サプライチェーンの構成と概況
- 3.4.2 サステナブルサプライチェーン管理
- 3.4.3 紛争鉱物
- 3.4.4 顧客サービス





まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

重要課題：経営戦略と経営実績

施策と約束	2023年の目標		将来の目標			特別行動
	目標の説明	達成状況	短期 (2024)	中期 (2025)	長期 (2030)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>経営戦略と管理モデルを最適化し、競争力と市場シェアを向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場戦略を推進し、新たな市場を開拓して、黒字経営を持続的に維持する。</li> </ul>	<p><b>全て達成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間営業収益が353.48億台湾元、税引後利益が24.2億台湾元となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にQBR会議を開催して、経営に関する検討をサポートし、業務の実績を向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット市場を拡大し、新たな地域や市場に参入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>競争力がある新たな製品やサービスを絶えず打ち出す。</li> <li>サプライチェーンの柔軟性とサステナビリティを確立する。</li> <li>デジタルトランスフォーメーション戦略を実施し、業務効率、イノベーション能力とデータセキュリティを向上させる。</li> <li>社内の研修・開発計画を確立し、従業員の技能を向上させる。</li> <li>持続的にSDGsを重視しつつ、当社の事業戦略に組み入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にQBR会議を開催し、経営に関する検討をサポートする。</li> </ul>

重要課題：ガバナンスと信義誠実の経営

施策と約束	2023年の目標		将来の目標			特別行動
	目標の説明	達成状況	短期 (2024)	中期 (2025)	長期 (2030)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>信義誠実の経営に関する企業文化を確立し、サステナビリティを促進する。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスの評価（上場会社）20%以内。</li> </ul>	<p>NTC</p> <p><b>全て達成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コーポレートガバナンスの評価の結果は6%から20%へ。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスの評価（上場会社）20%以内</li> <li>信義誠実の経営とコンプライアンスに関する教育訓練を持続的に推進し、トレーニングテストにおけるHQ全員の合格率は100%とする。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスの評価で20%以内の順位を維持する。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サステナビリティに関するCSR計画を推進して、当社に対する社会的イメージおよび投資家やステークホルダーの信頼感を向上させるとともに、ガバナンスの業績を持続的に改善させる。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係者と相互に行う財務業務に関する作業の規範書を策定する。</li> <li>董事会の実績を外部機関に評価させる。</li> <li>董事全員に対して法定時間数の研修を行う。</li> <li>各ステークホルダーとのコミュニケーション状況を定期的に董事会へ報告する。</li> <li>省エネルギーまたはグリーンエネルギーに関するサステナブルな機器や設備に投資し、その投資状況と具体的なメリットを開示する。</li> </ul>
	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>董事会の会議を開催する。</li> <li>内部監査を実施する。</li> <li>コンプライアンス教育を実施する。</li> </ul>	<p>NTCJ</p> <p><b>全て達成</b></p>	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスと信義誠実の経営に関する法規を遵守し、国内外の関連規範に基づいて企業運営活動を行う。</li> </ul>	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスと信義誠実の経営に関する法規を遵守し、国内外の関連規範に基づいて企業運営活動を行う。</li> </ul>	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガバナンスと信義誠実の経営に関する法規を遵守し、国内外の関連規範に基づいて企業運営活動を行う。</li> </ul>	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サステナビリティ委員会を設置し、ESG活動を行う。</li> </ul>

重要課題：情報セキュリティとプライバシー保護

施策と約束	2023 年の目標		将来の目標			特別行動
	目標の説明	達成状況	短期 (2024)	中期 (2025)	長期 (2030)	
<p>まえがき</p> <p>CH1 サステナビリティコミュニケーション</p> <p>CH2 グリーン製品</p> <p>CH3 卓越したガバナンス</p>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SO27001:2022 国際情報セキュリティマネジメントシステム規格の新バージョンを導入して検証。</li> <li>エンドポイントのセキュリティ保護を強化のため、EDRを導入・展開し、監視メカニズムを強化。</li> <li>全社員が情報セキュリティ研修を受講。研修終了率 97% 以上</li> </ul>	<p><b>全て達成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際規格 ISO27001 に準拠し、社内で「差異分析、資産棚卸し、リスク改善計画」を実施し、国際情報セキュリティ規格に準拠した管理仕様を確立する</li> <li>「Endpoint Security and Detection Response (EDR) ツール」製品評価を完了</li> <li>情報セキュリティ研修を全従業員に受講させ、受講率 98% を達成</li> </ul>	<p>ヌヴォトン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最初の ISO 27001:2022 検証に合格し、監査での重大な不適合なし</li> <li>全社員が情報セキュリティ研修を受講しており、研修修了率 100%</li> <li>事業に影響する情報セキュリティ事故 0 件</li> </ul>	<p>ヌヴォトン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティリスク管理と社内の情報セキュリティレビューを強化。</li> <li>情報セキュリティインシデントの監視メカニズムを改善し、「Endpoint Security Protection and Detection Response (EDR) ツール」の導入を拡大。</li> <li>事業に影響を与える重大な情報セキュリティインシデント 0 件</li> </ul>	<p>ヌヴォトン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>破壊事故発生時に操作が中断されないよう継続運転管理を強化</li> <li>データ保護管理基準を確立し、社員へのデータ保護の概念と意識を高めるために啓発活動を継続し、機密データや個人情報の漏洩を防ぐための技術的ソリューションを導入</li> <li>AI 情報セキュリティソリューションを統合して、内部および外部の脅威を検出してハッカー攻撃を防止し、自動化されたプロセスを通じて効率的な対応メカニズムを実現して、情報セキュリティインシデントの影響を最小限に抑える。</li> </ul>	<p>NTC</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最新の ISO 27001:2022 国際標準の情報セキュリティマネジメントシステムを導入。標準規定を理解し、資産の棚卸しを実施し、現状と ISO27001 標準との相違点を分析。</li> <li>製品ソリューションの比較や製品機能の POC など、エンドポイントにおける活動の検出、監視、保護ソリューション (EDR) を評価。</li> </ul>
	<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ISO 27001:2013 監査の結果、重大な不適合なし</li> <li>全社員が情報セキュリティ研修を受講しており、研修修了率 100%</li> <li>経営に影響を与える重大な情報セキュリティインシデント 0 件</li> </ul>	<p><b>全て達成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ISO27001 監査結果「重大な不適合 0 件」を達成。</li> <li>「全社員が情報セキュリティ教育を受講し、修了率 100%」を達成。</li> <li>「経営に影響を与える重大な情報セキュリティインシデント 0 件」を達成。</li> </ul>				<p>NTCJ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ運営センター (SOC) を設置し、正式な運営を開始。EDR ツールを導入</li> </ul>



CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

重要課題：サプライヤのサステナビリティ管理

施策と約束	2023 年の目標		将来の目標			特別行動
	目標の説明	達成状況	短期 (2024)	中期 (2025)	長期 (2030)	
<p>まえがき</p> <p>CH1 サステナビリティコミュニケーション</p> <p>CH2 グリーン製品</p>	<p><b>NTC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有害物質フリーに関する法規や顧客の規範に製品を適合させる。</li> <li>主要サプライヤ<sup>1</sup>による ISO 14064 または同等の国際認証の取得率を 79% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ESG 報告書の発行率を 86% にする。</li> <li>主要サプライヤに対する RBA VAP の実施率を 50% にする。</li> <li>温室効果ガス排出削減目標をすべての主要サプライヤに定めるよう周知する。</li> </ul>	<p>全て達成</p>	<p><b>NTC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要サプライヤの BCP (事業継続計画) に関する SAQ の完了率を 25% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ISO 14064 または同等の国際認証の取得率を 86% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ESG 報告書の発行率を 93% にする。</li> <li>主要サプライヤに対する RBA VAP の実施率を 50% にする。</li> </ul>	<p><b>NTC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要サプライヤの BCP (事業継続計画) に関する SAQ の完了率を 40% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ISO 14064 または同等の国際認証の取得率を 93% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ESG 報告書の発行率を 93% にする。</li> <li>主要サプライヤに対する RBA VAP の実施率を 57% にする。</li> </ul>	<p><b>NTC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要サプライヤの BCP (事業継続計画) に関する SAQ の完了率を 75% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ISO 14064 または同等の国際認証の取得率を 100% にする。</li> <li>主要サプライヤによる ESG 報告書の発行率を 100% にする。</li> <li>主要サプライヤに対する RBA VAP の実施率を 100% にする。</li> <li>主要サプライヤが定めた温室効果ガス排出削減目標に基づき、サプライヤ全体で 15% の削減が可能と見込まれる (2020 年の温室効果ガス排出量に準拠)。</li> </ul>	<p><b>NTC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要サプライヤの年次評価が完了した。</li> <li>サプライヤの 100% が RBA 行動規範の宣言書に署名した。</li> <li>サプライヤの 100% が「紛争鉱物不使用宣言書」に署名した。</li> <li>サプライヤの 100% が「有害物質不使用宣言書」に署名した。</li> <li>主要サプライヤが ESG 報告書を公表した。</li> <li>主要サプライヤが温室効果ガス排出の精査 (ISO 14064) を実施した。また、サプライヤによる温室効果ガス排出のベースラインと削減目標を収集した。</li> </ul>
	<p><b>CH3 卓越したガバナンス</b></p> <p>CH4 環境サステナビリティ</p> <p>CH5 安心な職場</p> <p>CH6 社会との共栄</p>	<p><b>NTCJ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤ CSR 活動現状調査の回収率を 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>サプライヤ紛争鉱物調査の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>事業継続性調査の回収率を毎回 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>高懸念化学物質調査 (外部購入材料における SVHC 含有の有無) の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>カーボンニュートラル調査の回収率を毎年 100% にする。</li> </ul>	<p>全て達成</p>	<p><b>NTCJ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤ CSR 活動現状調査の回収率を 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>サプライヤ紛争鉱物調査の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>事業継続性調査の回収率を毎回 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>高懸念化学物質調査 (外部購入材料における SVHC 含有の有無) の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>カーボンニュートラル調査の回収率を毎年 100% にする。</li> </ul>	<p><b>NTCJ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤ CSR 活動現状調査の回収率を 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>サプライヤ紛争鉱物調査の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>事業継続性調査の回収率を毎回 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>高懸念化学物質調査 (外部購入材料における SVHC 含有の有無) の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>カーボンニュートラル調査の回収率を毎年 100% にする。</li> </ul>	<p><b>NTCJ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤ CSR 活動現状調査の回収率を 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>サプライヤ紛争鉱物調査の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>事業継続性調査の回収率を毎回 100% にする (2 年に 1 回)。</li> <li>高懸念化学物質調査 (外部購入材料における SVHC 含有の有無) の回収率を毎年 100% にする。</li> <li>カーボンニュートラル調査の回収率を毎年 100% にする。</li> </ul>

1 主要サプライヤーは 14 社あり、その 2023 年の取引額は全体の約 92% を占める。

# 3.1 ガバナンス

## 3.1.1 董事会

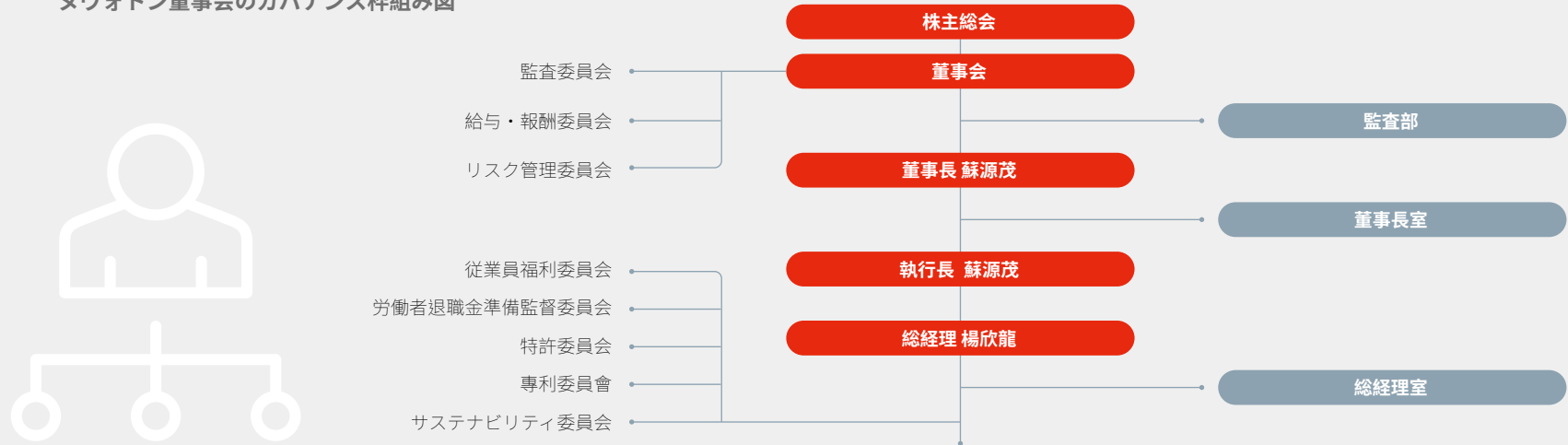
### 董事会の運営



ヌヴォトンは董事会を最高ガバナンス機関としていますが、董事会は政府の法令や会社定款に基づいて関連職責を履行し、それには上級管理職者の任命と監督、運営実績の監督、利益相反の防止、株主総会の決議に基づく職権行使などが含まれます。董事と独立董事<訳注：日本での「社外取締役」に相当する役職>は、ガバナンスと経営戦略に共同責任を負いつつ、株主の利益を守るとともに、従業員、お客様、サプライヤ、政府、非政府機関といったステークホルダーの利益も守ることが指導原則です。董事会の下には主な組織構造として四大事業群と四大センターがあり、さらに各機能の委員会も設置されており、様々な活動や業務の推進を分担してきました。当社の董事長は執行長の職務も兼任し、総経理には専門的な上級管理職者が就任しますが、総経理は董事会の構成員にはなりません。董事長が兼任する執行長とは、経営陣を率いてグループ組織の運営実績を向上させ、株主の利益を増大させることにより、サステナビリティ経営という目標とビジョンを実現していく役職です。これらに対応するため、当社の独立董事は、当社の「ガバナンス実務規則」第23条で地位が規定されていますが、法定員数の3名から4名に増員され、客観的に監督する権限を持っています。そして、主にグループ組織の運営実績向上および株主の利益増大により、サステナビリティ経営という目標を実現するため、それに関する利益相反の回避や軽減を図ります。[2023年の年次報告 P22](#)を参照してください。

ヌヴォトンの2023年董事会では、財務センター副総経理の頼秀芬氏がガバナンス責任者に就任しています。同氏は、財務に関する26年余りの専門的な経験を持ち、その資格条件は法令の規定に適合しており、董事会や各董事による職責履行に協力してきました。例えば、董事会の会議日程や議事次第の手配、董事に対する研修の企画、董事会の会議中または会議以外での情報提供、董事に対する定期的または不定期的報告などです。ガバナンス責任者は、董事会とガバナンス関連課題の運営について適切かつ必要な職責を担います。

ヌヴォトン董事会のガバナンス枠組み図



- まえがき
- CH1  
サステナビリティコミュニケーション
- CH2  
グリーン製品
- CH3  
卓越したガバナンス
- CH4  
環境サステナビリティ
- CH5  
安心な職場
- CH6  
社会との共栄
- 付録



当社の取締役会は重要事項について協議するため、四半期ごとに定例会議を開催するだけでなく、不定期の会議も手配します。より良い目標や戦略を策定するために講じた措置は以下のとおりです。

まえがき

四半期ごとに  
戦略検討会議を開催

この会議では経営チームによる運営・財務状況の報告を聴取します。何らかの重大な差異が生じた場合、取締役会は、速やかに運営計画や年度予算を調整するために、分析や検討を行うよう上級管理職者へ積極的に指示します。それにより、経営チームと取締役会との連携や意見交換を強化するために役立ちます。また、経営情報の透明性が向上し、ガバナンスに関係する経営・環境および人（人権を含む）のサステナビリティの部分について、必要に応じて授權してレベルごとに処理するか、関係部門へ直接に指示して、課題の重大性によっては取締役長や取締役会へ随時報告します。2023年度には計4回の戦略検討会議が開催されました。

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

サステナビリティ  
委員会から取締役会へ  
状況報告

サステナビリティ委員会は、サステナビリティの方針を統一的に定めた上で、七大WG（ガバナンス、労働者の人権、環境・安全・衛生、サプライチェーン管理、ネットゼロ、社会参画、グリーン製品に分かれる）を通じて、経営・環境、人権といった多方面にわたり、それぞれ短・中・長期の目標と管理方針を策定し、実績目標の展開により具体的にプロジェクトを実施していきます。その上、四半期ごとにサステナビリティ委員会の定例会を開催し、部門間の意見交換やリソースの整合・調整について監督・指導しつつ、各WGの活動状況や目標達成率をチェックし、さらにESGに関する成果や将来計画を四半期ごとに取締役会へ報告してきました。これによって取締役会が当社のサステナビリティに関する実績や課題を全面的に理解できるため、ガバナンスの透明性と改善の持続性が向上します。2023年度にはサステナビリティ委員会が4回にわたり取締役会に報告しました。

CH2  
グリーン製品

リスク管理委員会が  
注目すべきリスクに  
ついて報告

リスク管理委員会は、必要に応じて1年に少なくとも2回の会議を開催し、市場における技術的なリスクや注目すべきその他リスクに関する問題を検討した上で、取締役会へ報告することにより、リスクへの有効な管理と対応を確保します。2023年には1回の会議を開催しました。

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

### 多様な取締役会の構成

取締役は「会社定款」と候補者指名制度に基づいて選任され、取締役会構成員の多様性を強調している「ガバナンス実務規則」が遵守されています。取締役会は、当社の多面的な方針や業務引継計画、および取締役会の実績評価結果に基づき、取締役会の全構成員を配置します。取締役の選抜・人選については、原則として多様性、持続性および組織に対する影響力と職務遂行能力を備えた者を取締役にして、当社の経営に関する意思決定や中・長期的な戦略の策定に参画します。最近の改選は2022年6月2日に行われ、第7期（任期は2025年まで）取締役会の構成員が選出されました。女性取締役や独立取締役も含めて各世代から選ばれた専門分野の英才により構成され、2022年の定時株主総会で選任された結果、取締役会構成員を多様化する方針とサステナビリティ経営の目標が達成されています。これに関する選抜の手順や規則の詳細については公式ウェブサイトの「規則」を参照してください。



第7期董事会は11名の董事により構成されますが、36%に当たる4名が独立董事、9%に当たる1名が女性董事であり、年齢別に見ると、50歳以上の董事が91%、50歳以下が9%を占めています。また、会社の経営者や従業員の身分を持たない董事が全体の2/3以上に達し、配偶関係や2親等以内の親族関係にある者が2名いますが、董事会員数の半数を超えておらず、証券取引法第26条の3で規定された内容に適合しています。董事会の構成員は、いずれも業界経営に関する豊かな経験を持つ上、年齢層が幅広く、学識や専門的な経歴が様々な分野をカバーし、董事の職務遂行に必要な能力を備えており、監督・指導や建設的な提案をすることができます。法人董事となったウィンボンド・エレクトロニクスおよびChin Xin Investment Corp. は当社の主要株主であり、そのうちウィンボンド・エレクトロニクスは当社の親会社であると同時に当社株式の過半数を保有する最大株主として、これまで一貫して当社の董事に就任してきました。



まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

### 第7期董事会の構成員と多様化の状況

董事会構成員のさらに詳細な経歴や資料については、[年次報告書](#)を閲覧してください。

役職	氏名 / 法人・会社代表者	性別	主な現職	多様化の核心的な項目					2023年の董事会出席率 (2023年には5回の董事会を開催)
				経営管理	指導意思決定	産業知識	財務会計	情報	
董事長	ウィンボンド・エレクトロニクス 代表者：蘇源茂 (リスク) <sup>1</sup>	男	ヌヴォトンテクノロジー CEO	●	●	●	●	●	100% (5/5)
副董事長	焦子愷	女	Callisto Holding Limited 董事兼總經理	●	●	●	●		100% (5/5)
董事	焦佑鈞	男	ウィンボンド・エレクトロニクス董事長兼 執行長	●	●	●	●	●	100% (5/5)
董事	Chin Xin Investment Corp. 代表 者：林任烈	男	ウィンボンド・エレクトロニクス副總經理		●	●		●	100% (5/5)
董事	魏啟林	男	International Bills Finance Corp. 董事長	●	●	●	●	●	100% (5/5)
董事	洪裕鈞	男	IPEVOCorp. 董事長兼總經理	●	●	●	●	●	100% (5/5)
董事	陳良基 (リスク)	男	Himax Technologies, Inc. 董事、 エバーライトエレクトロニクス株式会社独立 董事		●	●		●	100% (5/5)
独立董事	魏寶生 (監査、リスク、報酬) <sup>2</sup>	男	新光生命保険株式有限公司董事長	●	●	●	●		100% (5/5)
独立董事	杜書全 (監査、リスク、報酬)	男	群環科技株式有限公司董事長、Synnex Technology International Corporation 事業 開発担当董事	●	●	●		●	100% (5/5)
独立董事	徐善可 (監査、リスク、報酬)	男	Unus Tech Co., Ltd. and 3R Life Sciences Taiwan Ltd., 董事長、ウィン ボンド・エレクトロニクス独立董事	●	●	●	●		100% (5/5)
独立董事	陳広中 (監査、リスク、報酬)	男	Diodes Incorporated 独立董事	●	●	●	●	●	100% (5/5)

1 (リスク) れ当該董事がリスク管理委員会。

2 (監査)、(リスク)、(報酬) は、それぞれ当該董事がリスク管理委員会、監査委員会、給与・報酬委員会の構成員も兼任していることを表わす。

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サスティナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



## 董事会の報酬と実績評価

給与・報酬委員会は、董事や上級管理職者の実績評価、給与・報酬に関する施策、制度、基準、構成および個別の給与・報酬の策定を担当しつつ、それぞれ「董事 / 上級管理職者の給与・報酬と実績の評価・管理規則」を策定します。全体的な給与・報酬を競争力あるものとし、経営実績を向上させることにより、長期的なメリットの最大化を図ってきました。当社の上級管理職者の給与・報酬は、会社定款や「上級管理職者の給与・報酬と実績の評価・管理規則」に基づいて処理され、それには給与・報奨金および賞与の制度や基準が含まれています。担当する職務や職責、当社の運営への貢献および業界での水準に基づく以外に、運営の実績、利益獲得状況、管理の成果、当社の核心的な価値の実践、サステナビリティに関する目標（環境、社会およびガバナンスの側面を含む）なども実績評価の参考指標に組み入れ、上級管理職者の給与・報酬を査定する根拠とします。給与・報酬委員会は、全体的な給与・報酬の合理性を個別に審議・評価した上で、董事会での決議に供してきました。それには月ごとに支給される給与、経営実績に応じて支給される実績報奨金および年間の利益獲得状況に基づいて支給される賞与が含まれます。当社では上級管理職者の「契約締結報奨金または招聘奨励金および返還請求の仕組み」の関連規定がなく、上級管理職者の定年退職や福利厚生については、「上級管理職者の定年退職規則」を定めて上級管理職者の定年退職後の生活を保障してきました。

ヌヴォトンはガバナンスの着実な実施と董事会の機能向上を図るため、「董事の給与・報酬と董事会の実績評価に関する規則」を定めて実績評価作業を強化し、それぞれ当社の運営への参画度、董事会による意思決定の質的向上、董事会の構成と構造、董事の選任と持続的な研修、内部統制といった五大側面につき、董事会の実績評価を毎年の決まった時期に行っています。その評価結果を董事会事務局がまとめた後、給与・報酬委員会と董事会に提出し、それに基づいて翌年の董事会機能向上計画を策定することにより、当社のガバナンスによる実績や業績を強化し、株主のための長期的な価値を増大させてきました。2023年度の董事会と機能委員会の実績評価は完了しており、その総合的な結果では「董事会とその機能委員会が良好に運営されている」ことが示されています。それ以外に、ヌヴォトンの規定によると、董事会の実績評価は少なくとも3年ごとに外部の独立機関が受託して行い、董事長、総経理、機能委員会の招集者、ガバナンス責任者、内部監査責任者などと実際に面談して、その評価結果を董事会に提出します。当社では、2023年に外部機関の中華ガバナンス協会に委託して董事会機能評価を行い、その結果が2024年3月5日に董事会へ提出されました。









## 理事会の専門性向上

ヌヴォトンでは、経営、環境、社会などの面で当社の運営に関係する課題について毎年の決まった時期に董事向けの研修を実施することにより、董事の各能力が向上するよう支援してきました。また、董事が持続的に研修を受けられるように、経営、環境、社会などの面で理事会に関係する課題の研修情報を不定期に送付しています。環境サステナビリティ関連研修（炭素排出権、気候変動、サステナビリティファイナンス）は 85 時間、ガバナンス関連研修（ガバナンス、リスク管理）は 41 時間、経済関連研修（地域経済、グローバルな政治・経済情勢）は 50 時間にわたり実施され、2022 年から 2023 年末にかけての董事に対する総研修時間は 194 時間であり、董事一人当たり平均研修時間は 18 時間でした。

### 3.1.2 機能委員会

ヌヴォトンでは監督機能を整備して管理機能を強化するため、理事会の下に職種と機能に応じて監査委員会、給与・報酬委員会およびリスク管理委員会を設置し、ガバナンスの枠組みを強化してきました。各機能委員会は独立董事により構成されるか、独立董事が参画して、委員会の意思決定や提案に客観性や公正性を持たせ、独立した監督や抑制・均衡の仕組みを有効に運用しつつ、理事会の各決議や活動を確保しています。すべての議案が理事会で報告・討議され、董事自身またはそれが代表する法人の利害関係者がいる場合は回避すべきであり、一部の議案については株主総会でも報告・討議され、ステークホルダーの利益最大化が図られてきました。

### 機能委員会の権限・職責と構成

委員会の名称	構成員と出席状況	権限と職責	組織のルール
 <b>監査委員会</b>	監査委員会は 4 名の独立董事により構成される。ヌヴォトンでは 2022 年 6 月 2 日の定時株主総会で第 7 期董事に改選され、同日に第 3 期監査委員会が就任した。2023 年には計 5 回の監査委員会が開催され、実際の出席率はいずれも 100% である。	主な機能は、理事会に協力しつつ、当社の会計、監査、財務などに関して実施される報告フローや財務管理の質と信頼性を監督することである。外部の投資家にとって、それは会社を代表して監督する機能や独立性を有しており、投資家の権益を有効に保護できる。	
 <b>リスク管理委員会</b>	ヌヴォトンでは 2022 年 8 月 2 日の理事会でリスク管理委員会の設置が決議された。リスク管理委員会は董事長、数名の董事、董事長に指定された者などにより構成され、そのうち 4 名が当社の独立董事であり、全体の過半数を占めている。また、全構成員の互選により 1 名の招集者兼委員長を選任し、それが対外的に当委員会の代表者となる。リスク管理委員会は原則として少なくとも 1 年に 2 回の開催だが、必要に応じて随時に調整してもよい。2023 年には 1 回のみ開催され、実際の出席率は 100% であった。	当社の全体的なリスク管理を統括し、リスク管理の施策や枠組みを策定し、定性的・定量的な管理基準を確立した上で、当社の実際の発展ニーズや客観的な環境の変化に応じて調整する。	
 <b>給与・報酬委員会</b>	給与・報酬委員会は 4 名の独立董事により構成され、2023 年には計 2 回開催され、実際の出席率はいずれも 100% であった。	その職責は、董事と上級管理職者の年間および長期的な実績目標、給与・報酬に関する施策、制度、基準、構成などを策定して定期的に検討するとともに、当社の董事と上級管理職者の実績目標の達成状況を定期的に評価し、その個別の給与・報酬の内容や金額を策定することである。	

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

## 3.2 運営の実績

### 3.2.1 経営実績

#### 財務的な実績

2023年のヌヴォトンでは、市場の景気や顧客の在庫による影響を受けて、2022年より営業収益総額が15.6%減少し、連結営業収益の総額が353億4,800万台湾元でした。また、連結税引後純利益が前年比43%減の24億2,000万台湾元になり、2023年の一株当たり利益が5.77台湾元、一株当たり配当金が3台湾元（配当性向52%）、連結所得税費用の総額が前年比65.5%増の3億600万台湾元（営業収益の0.9%）、所得税連結納付額が前年比1.7%増の7億2,800万台湾元となっています。

#### 2023年の連結財務実績

(単位：百万台湾元)

項目	2021年度	2022年度	2023年度
営業収益	41,456	41,872	35,348
営業外収益・費用	218	629	1,036
営業粗利益（内部留保）	16,856	17,494	14,342
営業費用	13,529	13,016	12,652
営業利益	3,327	4,478	1,690
税引前純利益（損失）	3,545	5,107	2,726
税引後純利益（損失）	2,941	4,221	2,420
従業員給与・福利費（人件費）	7,859	9,110	8,336
地域コミュニティへの投資	0.1	1	3
政府に支払った費用	393	716	728
出資者に支払った費用	377	2,133	2,982
一株当たり利益（台湾元）	7.27	10.06	5.77



ヌヴォトンは車載・工業制御用、通信用、消費者用、コンピュータ用といった四大事業分野のいずれにも粘り強く取り組みながら、製品の応用分野を持続的に開拓してきました。製品ラインを分散させているため、最近の消費者用電子製品の需要不足といったリスクが軽減されやすく、企業としてのレジリエンスが高まります。

2022年の半導体産業の趨勢は1年にわたる世界同時不況でした。2023年には世界の中央銀行による政策が分かれるため、各地域の経済成長に影響が及ぶでしょう。ヌヴォトンは2023年の経済全体やマクロ環境の不確実性と向き合っており、流通在庫の調整が一定期間にわたり続くことと予測しています。そこで、ヌヴォトンの経営チームは、そのような市場環境に対応するため、「開発は積極的に、製造は慎重に」という戦略を設定しました。

事業開発の面では販売領域の拡大を計画しているため、世界各地に新しい営業所を次々と設置し、お客様との戦略的提携を深化させつつ、グローバル市場を積極的に開拓してきました。そして、重要なお客様とのパートナー関係はヌヴォトンの持続的な成長を支える基盤とも言えるため、それを強化して、各方面のお客様と対話を重ねながら、長期的な価値を提供していきます。

製品開発の面では、既存の製品ラインに加えて、イノベーションと補強を継続しながら、サステナビリティというマクロトレンドに合わせて、エンドポイントAI、電気自動車、インテリジェントマニファクチャリングおよび新エネルギーに関する一連のソリューションを展開してきました。そして、当社の製品ポートフォリオを最適化するだけでなく、イノベーションと技術開発の実力を発揮していきます。

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

2023 年における販売の分布と製品営業収益の割合

(単位：千台湾元)

まえがき

CH1  
サステイナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

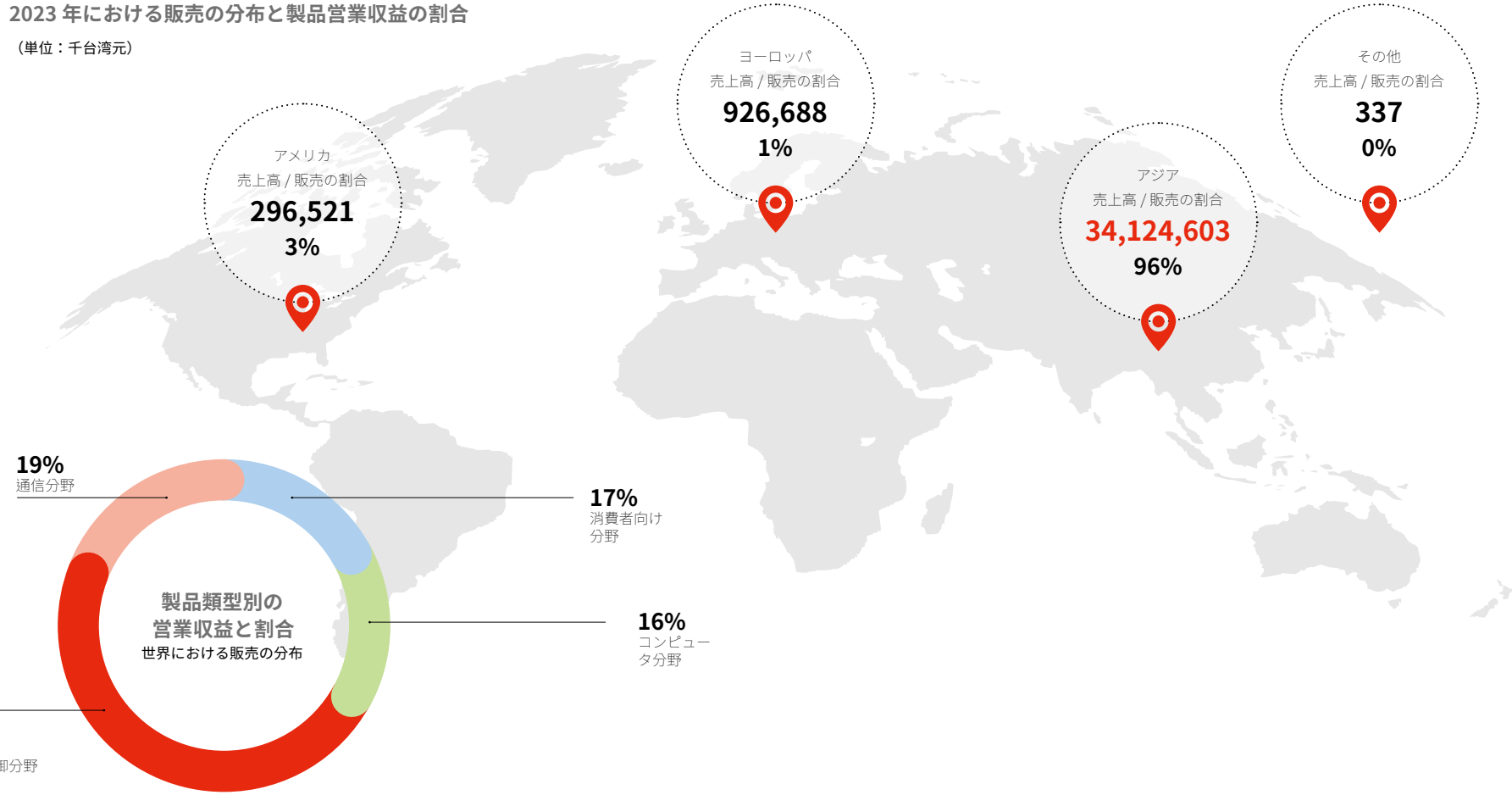
CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サステナビリティ

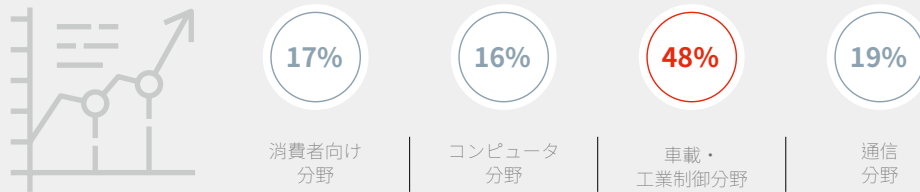
CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



製品応用分野別営業収益の割合  
世界における販売の分布



製品類型別の営業収益と割合  
売上高の割合 (%)



売上高 (単位：千台湾元)

### 3.2.2 税務管理

ヌヴォトンはグループ間における税務情報の透明化に取り組み、反租税回避という世界の趨勢に合わせて、それに関する税務ナレッジを積極的かつ自主的に更新しながら、外部の専門的な税務コンサルタントへの相談や依頼をして、正しく確実に税務規範を遵守しつつ申告の業務を果たしてきました。ヌヴォトンでは、税務ガバナンスの権限・責任部門を設置し、会計、財務、税務、財務報告フロー、子会社の監督管理などに関する内部統制フローの実施結果や実施状況を監査委員会により定期的に監督させています。また、日常的な税務の作業や管理を会計部門に統括させながら、必要なときには会計事務所や税務相談機関の意見を求めて、ヌヴォトンおよびその子会社の所在国における税法の規定を確実に遵守しつつ、税務に関する義務を適時に履行し、適切かつ正確な情報を開示してきました。さらに、税務や政令に関する研修を従業員に受講させて、税務に関する専門知識と実務経験の更新を確保しています。



まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

### ヌヴォトンの税務に関する施策の六大原則

01

現地の税務に関する法規を遵守しつつ、所定の期限内で誠実に申告して税金を納付し、納税義務者としての社会的責任を果たします。

02

現地および国際的な税法の変革について、その影響を全方位的に評価し、その対応策を迅速に策定します。

03

財務報告書と年次報告書で財務・税務情報を定期的に開示し、情報の透明化を確保します。

04

関連企業間の取引でも通常取引の原則に準拠する上、経済協力開発機構（OECD）により公布されて国際的に認められた移転価格の規則を遵守します。

05

税務機関との相互信頼および誠実な意思疎通の関係を確立します。

06

重要な取引や意思決定に際して、常に租税への影響を考慮します。



## 3.3 サステナビリティ経営の管理



### 3.3.1 法令遵守と信義誠実の経営

ヌヴォトンは信義誠実の原則に基づいて商業活動に従事し、不誠実な行為を積極的に防止してきました。「信義誠実の経営に関する規則」を策定し、董事会の承認を受けた後に対外的な[ウェブページで公告しています](#)。具体的には、当社従業員の業務遂行時に注意すべき事項が規範化され、贈収賄、不適切な贈り物、接待、製品などの禁止やサービスによるステークホルダーの損害防止といった条項が規定されました。また、ヌヴォトンは信義誠実、正直、情報の透明性、サステナビリティへの貢献、株主権益の優先といった経営の原則を堅持しつつ、倫理基準や不正防止に合致するよう全従業員を指導しています。その上、当社の倫理基準に対する理解をステークホルダーに深めてもらうため、「信義誠実の経営に関する管理規則」、「サステナビリティ行動規範」、「サステナビリティ実務規則」、「寄贈作業規則」などを策定した上で、公開情報観測ステーションや当社のウェブサイトで信義誠実に関する作業規則などの情報を開示しており、それには不正行為の認定基準や通報・処理手順といった内容が盛り込まれました。私たちは、上記の信義誠実に関する規則を研修の教材としてまとめ、その研修の受講を全従業員に要求した上で、信義誠実の経営を従業員の実績審査に組み入れるよう各部門に要求することにより、綱紀粛正という目的を達成しています。

ヌヴォトンのお客様は世界各地に広く分布しており、着実な信義誠実の経営と法令遵守を確保するため、私たちは、当社の事業や財務に影響し得る国内外の政策や法令を常に注視しつつ、信義誠実の核心的な価値観を定期的に周知してきました。ヌヴォトンは労働者、道徳、環境保護、健康、ガバナンスなどに関する法令・規則およびその他要件の適用性と適合性のモニタリングや判定を行っています。担当部門は、新規追加または改訂された関連法規の適用性判定や適合性検査を四半期ごとの決まった時期に実施した上で、その判定結果をサステナビリティ委員会の会議で報告し、その関連情報はCSRに関する社内向けのウェブページで更新され、従業員の参考に供されます。ヌヴォトンでは、当社の運営に影響し得る政策や法令をすべて定期的にフォローおよび更新し、ガバナンスや従業員の品位や心構えといった倫理的規範の重要性を毎年随時に再徹底してきました。私たちは、社内規則と最新法令との適合を確保するため、新たに制定された Responsible Business Alliance（略称：RBA）行動規範の要件に従い、法規に関する検査作業を四半期ごとに行っており、2023年の適用法令や変更について適合性判定検査を行ったところ、いずれも適合とされています。監査部門は年間監査計画に従って法令や規則の遵守状況を検査した上で監査報告書を提出していますが、2023年度には重大な齟齬が発見されていません。



まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



## 通報の仕組みと経路

ヌヴォトンでは、信義誠実の経営と各重要課題に関する通報の仕組みについて、「信義誠実の経営に反する行為の通報規則」で関連作業手順を明確に定め、それを告発するための様々な通報経路を設置し、通報者と通報内容に関する秘密を必ず守ってきました。不正または不当な違反行為があった場合は、内部または外部の者が各通報経路を通じて匿名もしくは実名で告発することができ、当社では「サステナビリティ委員会」が担当部門として統一的に通報を受理しています。関連法令または当社の信義誠実の経営に関する施策や規定への違反が確認された場合は、「信義誠実の経営に反する行為の通報規則」、「就業規則」、「賞罰規則」などにに基づき、その深刻度に応じて処分が申し立てられ、ただちに行為者に当該行為を停止させ、適切に処分するよう要求されるとともに、その内容と処理の結果が内部のウェブサイトで開示されます。必要なときには、法的な手続きにより損害賠償を請求し、当社の信用や権益を保護します。

ヌヴォトンでは、上記の信義誠実の経営に関する課題の通報以外に、セクシャルハラスメント、労働者の人権および労働環境に関する課題についても通報経路を設置しており、従業員、サプライヤまたは請負業者、お客様、株主といったステークホルダーは、各経路を通じて通報することができます。当社では通報事案に関する調査を全過程が秘密となる方式で行っており、すべての通報経路に専従の担当窓口があり、情報を必ず適切に保管するため、部外者が事情を知ることはありません。通報を受け付ければ、すぐに調査チームを設置して処理に当たりますが、その過程では通報者のプライバシー保護が重視されます。すべての事案記録を法令や当社の規範に従って適切に保管し、当該案件の処理に関係する者だけに閲覧権を与えることにより、通報者のプライバシーを確実に保護しています。

ヌヴォトンの職場では、いかなる人権侵害行為も厳禁されており、従業員が安心できる職場と何の心配もなく通報できる環境を整備して、不当な報復や待遇を防止するために、「職場でのセクシャルハラスメント防止規則」、「職務遂行時の不当な侵害の予防計画書」、「当社の通報管理規則」、「信義誠実の経営に反する行為の通報規則」といった内部規範を制定して通報者の権益保障を明文化するとともに、通報者や調査への協力者に対する報復行為を厳禁しており、それが発生した場合は、当社の規範に基づいて処罰されます。

- まえがき
- CH1  
サステナビリティコミュニケーション
- CH2  
グリーン製品
- CH3  
卓越したガバナンス
- CH4  
環境サステナビリティ
- CH5  
安心な職場
- CH6  
社会との共栄
- 付録



まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

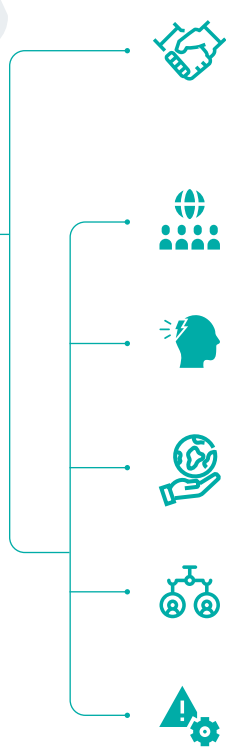
CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



NTC



通報に関する課題

誠実経営

労働者の人権

健康・安全

環境保護

職場における DE&I

庶務およびその他の提案

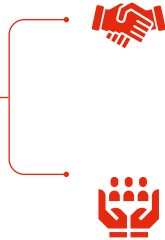
通報経路

- 1. [誠実経営の通報経路](#)
- 2. 当社の通報管理規則 - 当社の通報票

- 1. サステナビリティ委員会のメールボックス：ESG@nuvoton.com
- 2. (工場外) 総務意見フィードバックシステム
- 3. 工場構内 / 事務室の実体意見箱

- 4. 当社の通報管理規則 - 当社の通報票
- 5. セクシャルハラスメント通報用電話番号：+886-3-579-2667 人的資源部門
- 6. セクシャルハラスメント通報用電子メールボックス：SHP@nuvoton.com
- 7. 意見交換会議：労使会議、従業員委員会の定期会議、労働安全・環境保護委員会、責任者管理討論会議、Town Hall meeting、新人座談会

NTCJ

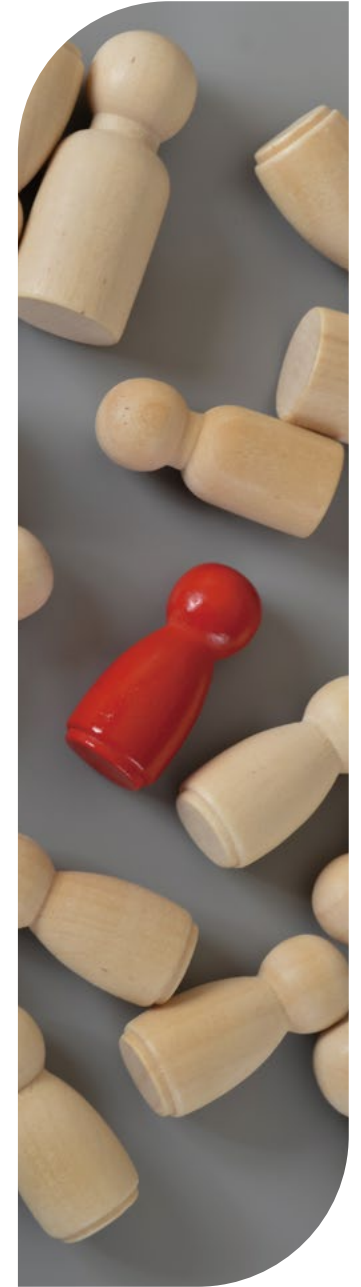


責任ある運営と  
信義誠実の経営

人権と労働安全

- 1. 社内通報用電子メールボックス：sys\_ntcj\_hotline@nuvoton.com
- 2. 社外通報用電子メールボックス：hotline-ntcj@clo.gr.jp

- 1. 安全衛生委員会
- 2. 定期労使会議
- 3. 経営チームとの直接対話
- 4. 人材との面談



## 2023年における信義誠実の経営と法令遵守の管理実績



2023年度には、NTCでは「企業経営に関する信義誠実の行為とサステナビリティ規則の周知・指導」研修（汚職防止の周知・指導を含む）を実施し、計1,514名の従業員が受講し、修了率が**100%**でした。NTCJではコンプライアンス関連研修（日本の景品表示法<sup>1</sup>、下請法<sup>2</sup>、独占禁止法、汚職防止など）を5回実施し、いずれも修了率が**100%**でした。



2023年の通報経路では信義誠実の経営に反する事案は発生していません。  
2023年のヌヴォトンでは、詐欺、インサイダー取引、汚職、不正競争行為、不当なトラストや独占行為、市場操作行為など、信義誠実の経営に関わる事案がなく、環境保護・経済関連法規についての違反や処罰が発生しておらず、重大な法規違反事案もありません。当社では、重大な法規違反を「罰金が100万台湾元を超える」と定義しています。



2022年のヌヴォトンでは環境や社会に反したことによる訴訟や処罰が発生していませんが、2023年にはNTCでジェンダー平等労働法第21条への違反により罰金2万台湾元を科されました。当社では政府の法規に基づき休職、停職および復職に関する作業規範を明確に定めており、現行の「無給休職/停職と復職の作業規則」は法令の要件に適合しています。従業員は、その規則に従って休職、停職および復職の手続きをとる必要があります。今年度に法規違反のため処罰された事項については、作業フローの見直しや人員の訓練といった改善措置により、すでに関連違反事項を法令の要件に適合させました。ヌヴォトンは平等に尊重される労働環境を確立するため、各従業員に公平な機会と待遇を与えています。私たちは、ジェンダー平等労働法の規定に適合した組織を確保するため、引き続き努力していく所存です。

1 景品表示法とは、不当な保証や誤認を招く説明を取り締まり、不当な予定外または想定外の利益や誤認される説明を防止する日本の法律である。  
2 下請法とは、小企業の経営を保障するため、巨大資本の優位性により小企業を圧迫しないよう大企業を規制する日本の法律である。



### 汚職防止の管理措置

ヌヴォトンは、健全な「信義誠実の経営」管理を着実に推進するため、内部管理と商業運営に際して、人員を雇用するか、信義誠実の経営に関する施策を共に遵守するようサプライヤに要求することを盛り込んでいます。当社では、サステナビリティ委員会、財務部門、監査部門および人的資源部門が社内での信義誠実の経営に関する施策や防止措置の監督実施を担当し、規範の制定、持続的な改善、監督制御および教育訓練を通じて、信義誠実の経営に関する内容を従業員に深く理解させてきました。また、「信義誠実の経営に関する規則」、「信義誠実の経営に関する管理規則」、「サステナビリティ行動規範」、「サステナビリティ実務規則」、「寄贈作業規則」といった規範を制定し、信義誠実の経営を当社の文化に深く根付かせています。

ヌヴォトンでは汚職防止の管理を重視しており、毎年の決まった時期にサステナビリティ委員会が当年度の信義誠実の経営に関する周知・指導や訓練の実施成果を董事会に報告し、関係部門が自主評価と見直しを完遂するとともに、監査部門が規範に従って再監査を行うことにより、内部統制や関連法令の規範を確実に遵守しています。2023年、当社では、従業員による汚職事案や信義誠実の経営に関するその他の事案は発生していません。

まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

### 3.3.2 リスク管理

ヌヴォトンはグローバルな経済や環境の変化とサステナビリティリスクが企業の内外に与えるビジネスインパクトに対応するため、組織全体をリスク管理の範囲に入れ、当社のリスクを管理オブジェクトとして、最適なリスク管理実務の導入により持続的な管理活動を実現することを約束します。NTC では、当社のサステナビリティにインパクトを与え得るリスクの識別、今後の対応策の策定、サステナビリティビジョンの実践、ステークホルダーが注目している重要な側面や国際情勢への対応をサステナビリティ委員会が担当してきました。社内の核心的な業務や外部環境の状況に基づいてリスクの識別、評価、対応およびフォローを行うため、リスク管理フローの範囲は、経営面、環境面、社会面といったサステナビリティの側面をカバーしています。NTCJ では、リスク管理推進委員会を設置し、その委員長には NTCJ の社長が就任してきました。その委員会は、NTCJ のリスク管理体系の構築、運営および持続的な改善を担当しています。会社全体のリスク評価を毎年実施した上で、その年度で重要なリスクを厳選し、重大リスクへの対応措置を策定して、その対応策の実施状況を四半期ごとに経営陣へ報告します。2023 年度における NTCJ のリスク評価結果については当社の公式ウェブサイトを参照してください。



#### ビジネスリスクの識別

リスクの種類	リスク内容の説明	管理戦略	実績指標
利率の変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営活動への対処により負債や財務的な投資が発生する。</li> <li>受取利息や支払利息に対して台湾やアメリカの利率変動が影響を及ぼす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の市場における利率の趨勢に注意を払いながら、各銀行の利率情報を収集し、既存借入金の利率を適時に評価する。</li> <li>銀行と良好な取引関係を確立し、銀行融資に関する良好な信用記録により、相対的に優遇された融資利率を獲得する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヌヴォトンでは主に営業活動による現金収入で資金ニーズを満たしている。</li> <li>財務的な投資の面で主として定期預金に投資し、元本の安全を確保しながら流動性も維持している。</li> </ul>
為替レートの変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>半分以上の原材料調達に際して、台湾元でなく、米ドルで支払っている。</li> <li>営業収益は主に米ドルであるため、国際的な為替レートの顕著な変動が財務状況に影響を及ぼす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社ではデリバティブ（例えば先物為替取引契約）を使用して、認識済みまたは予測される外国為替のリスクをヘッジしている。こうしたリスクヘッジにより為替レートの変動による財務的な影響の大部分を相殺できるが、完全に解消されるわけではない。</li> <li>財務部門が為替レートの変動情報を緊密に把握しながら、主な取引銀行と密接に連携し、常として為替レートの趨勢を明確化して、関係する責任者に為替レート変動の趨勢を十分に把握させれば、迅速かつ適時に調整を行える。</li> <li>「デリバティブの取り扱い手順」を制定して、デリバティブの取引、リスク管理、監督、監査などの関連作業を規範化し、為替レートの操作に関するデリバティブ取引に伴うリスクを低減させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヌヴォトンは主に先物為替取引契約を使用して、資産や負債に伴う為替レートのリスクを低減させている。</li> </ul>
インフレデフレ 市場全体の変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフレやデフレの予測により市場が変化するとき、グローバル経済に極めて大きな変化が生じる。</li> <li>大幅なインフレやデフレは、いずれも市場の効率を低下させ、投資の意思決定を妨げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社の製品やサービスの類型では、インフレやデフレになっても大きな影響を受けるわけではない。また、当社はコストや運営の支出をいずれも積極的に管理して、運営に対するインフレの影響を低減させている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤーや顧客と良好な関係を確立し、当社の損益に対する市場価格変動の影響を低減させている。</li> </ul>
融資のリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>融資に関するヌヴォトンの能力は、当社の将来的な財務状況、運営実績、キャッシュフロー、市場での資金調達活動などの状況によって決まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社は取引している金融機関と良好な関係を維持しており、融資が必要になれば、実際の資金ニーズに応じて、適切な長・短期銀行融資やその他の資金調達手段を準備するため、当社の運営に対する利率変動や資金コストによるリスクを最小化できるだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「取得または処分する資産の処理手順」、「他者への資金貸し付けの作業手順」、「裏書保証規則」、「デリバティブ取引の処理手順」といった規則を制定して関連取引の根拠としつつ、財務取引のリスクを管理している。</li> </ul>

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

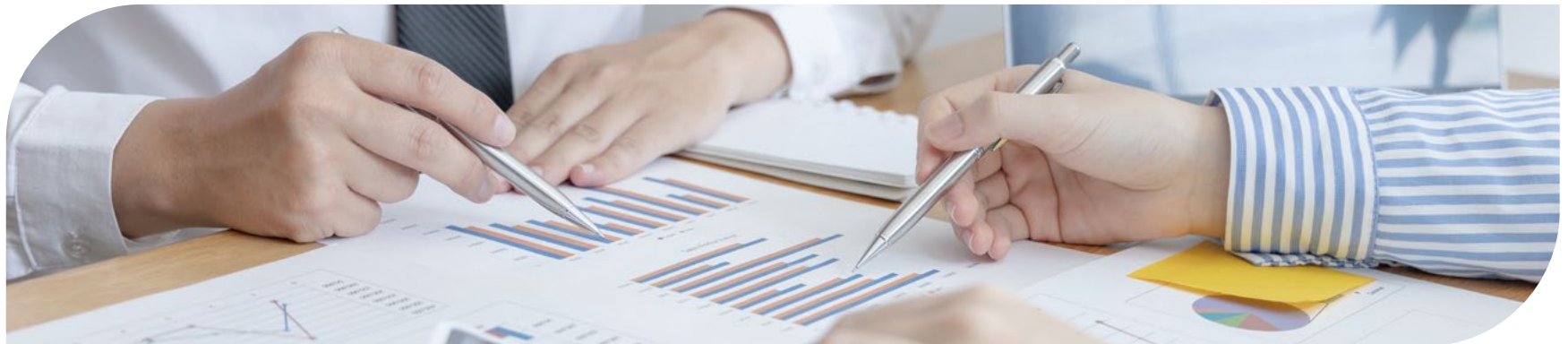
CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

リスクの種類	リスク内容の説明	管理戦略	実績指標
<p>まえがき</p> <p>CH1 サスティナビリティコミュニケーション</p> <p>CH2 グリーン製品</p> <p>CH3 卓越したガバナンス</p>	<p><b>環境のリスク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界で注目されている環境のサステナビリティ課題に対応するため、環境関連法規がますます厳格化しており、将来的には関連汚染防止設備を改造または再設置しなければ、法規やステークホルダーの要求に適合できなくなることが予想される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業界で汚染を排除するための最適かつ実行可能な制御技術に注意を払う。</li> <li>既存の汚染排除施設に対する管理と保守を強化し、その機能を有効に発揮させる。</li> <li>ステークホルダーのニーズや法規の変更に関する趨勢に注意を払い、それを迅速に把握して、改善のための移行期間を長くする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヌヴォトンは環境関連法規の改定および業界で汚染を排除するための最適かつ実行可能な制御技術に持続的に注意を払っている。2023年には、既存の汚染排除設備の性能を見直した。政府が排出基準に関する新たな法規を公布したため、当社は関連費用を計上して改善を行い、改善措置の完了後には、すべての防除設備が制御可能な範囲内に収まった。</li> </ul>
<p>CH4 環境サスティナビリティ</p> <p>CH5 安心な職場</p> <p>CH6 社会との共栄</p>	<p><b>サプライチェーンと重要な原材料のリスク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライヤの材料納期、品質、価格などが変動するとリスクが生じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多角的な製品供給源を確立し、異なるサプライヤと異なる地域から原料を調達して、原料の安定供給を確保する。</li> <li>重要な原材料については複数の業者と複数の地域から供給するという原則を堅持し、サプライヤと長期的な原料供給契約を締結して、自社で在庫を確保した上で、預託方式 (consignment) によっても材料供給のリスクを解消する。</li> <li>第二のサプライヤを確立できない項目については、生産地や代理業者のところで安全在庫を準備するようサプライヤに要求し、ジャストインタイム (Just in time, JIT) 方式で材料供給リスクを低減させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年には重要な原材料の欠品は発生していない。</li> </ul>
	<p><b>知的財産権のリスク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特許、商標、著作権、営業秘密などの侵害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品の設計・開発部門と知財部門が共同で知的財産権に関する検索、研究および分析を行い、設計回避や合法的な権利の取得といった方式により、可能な限り (意図的な) 権利侵害を避ける。</li> <li>商業的な動機、知的財産権の保護、使用料の徴収、その他未知の目的などの如何を問わず、積極的に相手方に向き合って解決を図る。</li> <li>外部の弁護士と対応策を検討して、互いに尊重し合う態度で理性的に話し合い、両者にとって良い結果を追求する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年知的財産権管理計画の主な実施状況は以下のとおりである。</li> <li>すべての新入従業員に必ず教育訓練を受けさせる。</li> <li>ソーシャルエンジニアリングに関する教育訓練を四半期ごとに実施し、月ごとにも情報セキュリティの周知・指導を行って、フィッシングメールの防御や情報セキュリティに対する従業員の意識を向上させる。</li> <li>顧客や関連サプライヤと秘密保持契約を締結し、機密情報の保護を相互に要求する。</li> <li>不定期にツールを使ってソフトウェアの一斉調査を行う。</li> <li>特許ポートフォリオは同業他社より競争力があり、特許の質や価値の総合指標の点数が顕著に向上する。</li> </ul>





### 3.3.3 内部監査と内部統制

当社では、法令の要件に基づき有効な内部統制制度を確立して関連規則を制定し、内部監査担当者が定期的に監査を行いながら、各制度の設計と実施の有効性を持続的に確保してきました。NTCとNTCJのいずれでも董事会の下に内部監査部門が設置されています。NTCでは監査責任者の任免につき監査委員会と董事会で承認される必要があり、NTCJでは監査責任者の任免につき董事長の承認を経て董事会に報告されます。ヌヴォトンでは、法令を遵守して内部統制制度を確立した上で、内部統制制度に基づき内部監査実施細則を制定しており、それに基づいて当社におけるすべての作業と子会社が含まれる現行統制制度を実施し、その有効性を評価しています。

ヌヴォトンの内部監査部門は、リスク評価結果に基づいて年間監査計画を策定しますが、NTCでは監査委員会と董事会での承認、NTCJでは董事会の承認をそれぞれ受ける必要があります。NTCでは、毎年12月末までに「次年度監査計画」を主管機関に届け出て、内部監査部門は年度監査計画に基づいて業務を実施します。内部統制制度の欠陥や異常が発見されれば、改善提案を提出し、監査報告書を作成して定期的に監査委員会と董事会に報告します。

また、重要な手順や特殊な案件については、随時または不定期に人員を派遣して監査させることができます。NTCの内部監査責任者は、監査報告書と追跡調査報告書を作成して月ごとに独立董事（監査委員会の招集者）に報告し、監査プロジェクト完了の翌月末までに各独立董事へ送付して閲覧してもらい、四半期ごとに監査委員会と董事会で監査業務報告を行います。NTCJの内部監査責任者は、監査報告書と追跡調査報告書を作成して翌月末までに監察人<訳注：日本での「監査役」に当たる役職>へ送付し、四半期ごとに董事会で監査業務報告を行います。2023年度はNTCとNTCJで監査計画は実施済みです。NTCでは監査結果とその改善を追跡調査した状況が監査委員会と董事会に報告され、NTCJでは董事会に報告されました。NTCでは、毎年5月末までに前年度の内部監査で発見された内部統制制度の欠陥や異常の改善状況が報告されます。

内部監査部門は、監査作業を通じて当社の内部統制制度と各作業を検査し、董事会や上級管理職者に協力して、運営、報告、コンプライアンスなどに関する目標の達成を適切に確認します。具体的には、運営・財務実績目標の達成、資産の安全保護、社内・社外における財務報告と非財務報告の信頼性、適時性、透明性、および関連規範への適合、関連法規の遵守などを含む、運営の効果や効率についての確認です。

内部監査部門は、内部の各部門や子会社を監督指導し、毎年決まった時期に内部統制制度の有効性を自主的に検査させます。さらに、各部門や子会社により自主検査された報告書や内部統制制度の有効性を内部監査部門が再検査し、自主検査の結果をまとめて、それが董事会や総経理により発行される内部統制制度に関する宣言書の根拠となります。



まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



### 3.3.4 情報セキュリティ

当社は、安全な情報環境を継続的に維持し、盗難、コンピュータ犯罪、商業スパイ、またはその他の潜在的な侵害の脅威から企業および顧客の情報を保護するための情報セキュリティ管理システムを確立し、管理措置を実施するため、「情報セキュリティポリシー」および「情報セキュリティ管理措置」を定めています。企業情報の機密保護を強化するために、当社はパートナーおよび顧客と機密保持契約を締結し、機密情報の不適切な開示を防止します。当社は、内部統制システムに基づき、定期的に内部情報セキュリティレビューを実施し、各種管理措置の有効性を確保し、社員情報セキュリティ意識の継続的な強化を図ります。毎月の社員情報セキュリティ推進活動、四半期ごとのソーシャルエンジニアリング講座の教育・研修を実施します。企業の情報セキュリティ文化を確立することで、情報セキュリティ全体のリスクを軽減します。

2022年12月、ヌヴォトンは情報セキュリティ主幹部門を設置し、情報セキュリティ関連業務を包括的に管理し、全社的な情報セキュリティ関連業務と情報セキュリティリスク管理メカニズムの有効性を担当する責任者を任命しました。NTCでは、お客様に安心してご協力いただけるよう、2023年9月よりISO/IEC 27001情報セキュリティマネジメントシステム導入プロジェクトを立ち上げました。このプロジェクト組織は、ヌヴォトンの社長、台湾の副社長およびセンター長が主導し、各事業部門を運営委員会のメンバーとして、関連部門の上司と同僚がタスクフォースを結成しました。情報セキュリティマネジメントシステムを積極的に導入し、2023年までに「情報資産棚卸」、「継続的な業務運営訓練」、「リスクの特定とリスク改善」、「情報セキュリティ管理の仕組み」等の情報セキュリティ管理措置を完了しました。さらに、製品の安全性に関して、NTCはISO/IEC15408国際安全機関コモンクライテリア認証を取得しており、製造プロセスが国際基準に準拠しており、顧客の情報と資産を保護する信頼性と安全性の高い製品であることを証明しています。NTCJは設立以来ISO27001:2013の認証を取得しており、またICカードおよび車載事業を展開しISO/IEC15408およびISO/SAE21434:2021の認証を取得しております。

サイバーハッカーの脅威の増大と、より複雑かつ高度な攻撃手法の使用に直面して、NTCは、ハッカーの活動と悪意のある攻撃を検出する際の監視と保護機能を向上させるために、エンドポイントの動作検出、監視、保護ソリューションを導入しました。計画の実行と評価は、脅威の検出と自動対応メカニズムを加速し、潜在的なハッカー活動を分析し、ハッカー活動の調査と追跡手順の効率を向上させ、情報セキュリティ管理要件の傾向とコンプライアンスレベルに準拠することを目的としています。EDRソリューションの選択と機能検証が完了した後、グループ全体の深層防御アーキテクチャと脅威検出の幅広さと深さを段階的に強化し、ハッカー攻撃に対する対応メカニズムと速度を向上させるために、段階的な導入および展開計画が実行されます。

NTCJはEDRエンドポイント保護ソリューションを2023年に導入しました。



2023 年の情報セキュリティリスク管理措置



具体的な方法



2023 年の成果

まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



情報セキュリティに対する従業員の意識向上

- 情報セキュリティの周知・指導を毎月行う。
- 四半期ごとに情報セキュリティ研修を行う（ソーシャルエンジニアリング研修）。
- 個人情報保護の教育訓練を毎年行う。
- 情報セキュリティに関する社会状況や重大事案の周知・指導を不定期に行う。



情報セキュリティのモニタリングとインシデントの通報処理

- モニタリング記録と分析報告書を週ごとに提出する。
- 週ごとに情報セキュリティモニタリング会議を開いて検討し、インシデントと対応措置について見直す。



脆弱性や抜け穴の管理

- オンプレミスホストには四半期ごとに脆弱性スキャン作業を実施し、毎月の決まった日に設備を停止させて作業を行う。
- マイクロソフトの重要アップデートに伴いパッチ適用を行う。
- 外部サービスについては、SSCクラウド型スキャンツールによりリスクをモニタリングする。



ID アクセス管理

- クラウドサービスについては、条件付きアクセスと多要素認証を用いて、規則に適合した設備や特定プログラムだけ使用を許可する。
- リモート接続については、ID 識別+多要素認証+設備のホワイトリストを使用し、条件を満たすまで接続できないようにする。
- パスワードを定期的に更新する。



物理的セキュリティ保護

- 従業員の業務に基づき異なる入退室管理区域を設けて、各区域への出入りに際して入退室管理用カードによる ID 認証を行う。



プログラムコードのセキュリティ

- アプリケーションプログラム部門は、新しいシステム、対外的なサービスシステム、重要なアップデートのオンラインなどについてプログラムコードのセキュリティ検査を実施し、ハイリスクなプログラムコードへのパッチ適用を行い、プログラムのオンライン時におけるセキュリティを向上させる必要がある。
- プログラムコードのスキャンに関するデータベースを更新して、プログラムコードの検査効率を向上させる。



メールのセキュリティ

- メールサーバーのセキュリティ設定を強化し、SPF には当社に許可されたものが設定され、DKIM と DMARC はメールの改竄を防止できるように設定する。
- Outlook を使用するセキュリティプラグインでは、メール送信時に宛先、本文、添付ファイルを検査することにより、メールの誤送信を防止する。

NTC

- ソーシャルエンジニアリング研修 4 回
- 情報セキュリティの周知・指導 12 回
- 全員が情報セキュリティ研修を受講し、修了率 98%

NTCJ

- 情報セキュリティの周知・指導：合同朝会 6 回、研修教材の配布 6 回、情報セキュリティ推進委員会の開催と議事録配布 9 回
- 全員が情報セキュリティ研修を受講し、修了率 98%

NTC & NTCJ

- 通報の仕組みを強化し、ウィルス対策とクラウドサービスへの異常なログインを直接に当事者へ通報して処理させるよう自動化し、処理の時間を短縮する。
- 2023 年に NTC と NTCJ のいずれでも重大な情報セキュリティ事故は発生していない。

NTC & NTCJ

- SSC クラウドモニタリングプラットフォームでの平均点数は 90 点（A 級）を超え、計 51 件のリスクにパッチを適用し、そのうち 13 件が高/重大リスクである。

NTC & NTCJ

- クラウドログインとリモートアクセスのデータのデイリーレポートについては、未登録の設備やログインの試みの分析と調査を行う。2023 年には NTC と NTCJ のいずれでも重大事故は発生していない。

NTC & NTCJ

- 国際標準 ISO 15408 Common Criteria での入退室管理に関するセキュリティ要件に適合している。
- NTCJ では新しいカードリーダーと従業員入退室管理用カードに交換した。

NTC & NTCJ

- 2023 年には計 13 のシステムが新たにオンライン化され、ハイリスクなプログラムコードの修正・改善率は 100% であり、ソースコードをスキャンしたプログラムのカバー率も 100% である。

NTC & NTCJ

- 許可されたメールサーバーにより全メールを検証し、外部への送信成功率は 100% である。
- 新機能を備えた新しいプラグインに交換した。
- NTCJ は IT 設備管理ツール（AssetView）のメールモニタリング機能により不適切なメールの送信をモニタリングする。

データセキュリティの教育訓練

会社	対象	訓練項目	内容	頻度	総時間数	修了率	
まえがき  CH1 サステナビリティ コミュニケーション  CH2 グリーン製品  CH3 卓越したガバナンス	NTC	基礎知識 データセキュリティの周知・指導	12 テーマ	毎月 1 回	4	100%	
		基礎知識 ソーシャルエンジニアリングへの意識	フィッシングメールやソーシャルエンジニアリング手法の識別	四半期ごとに 1 回	4	97%	
		基礎知識 プライバシーの保護	個人情報のプライバシー保護	毎年 1 回	1	100%	
		製品セキュリティ要員	製品のセキュリティ、基礎知識コース	製品セキュリティ研修	毎年少なくとも 1 回	6	100%
		情報セキュリティ要員	製品＋基礎知識＋専門コース	情報通信セキュリティ技術、情報通信セキュリティ関連法規	毎年少なくとも 1 回	8	100%
CH4 環境サステナビリティ  CH5 安心な職場  CH6 社会との共栄  付録	NTCJ	情報セキュリティの周知・指導	情報セキュリティのリスクとそれを回避する管理措置の詳細な知識	1 年 1 回	0.2	100%	
一般従業員		メールのセルフチェック	メール送信時の注意事項	1 年 2 回	0.5	100%	
「会社の携帯電話 / スマートフォン」取り扱いの自己検査		概説と質問の実施	1 年 1 回	0.2	100%		
「ノートパソコン」取り扱いの自己検査		ノートパソコンを事務室から持ち出すときの注意事項	1 年 1 回	0.2	100%		
情報セキュリティ推進委員会の構成員		新たに昇格した委員の研修	情報セキュリティ促進の基本的な状況	1 年 1 回	0.5	100%	




## お客様のプライバシー保護

ヌヴォトンではお客様を重要な戦略的パートナーと見なしており、お客様のニーズや要望を可能な限り満たしてきました。お客様の秘密や情報の保護も重視しており、お客様に関する情報、お客様と取り交わした文書やデータといった事業情報を厳格に管理し、すべてヌヴォトン内部の高度に保護されたシステムに保存しています。しかも、ヌヴォトンと取引する重要な業者やお客様とは、すべて秘密保持契約を締結し、機密情報の保護を相互に要求しており、お客様の情報プライバシーや営業秘密の漏洩を防止します。また、ISO 27001 情報セキュリティマネジメントシステムを通じて、完全な情報セキュリティ保護制度を確立してきました。2023 年のヌヴォトンでは、お客様のプライバシーが侵害されたり、お客様のデータが紛失したりした苦情事案は発生していません。



### お客様のプライバシーを保護する措置

措置	内容の説明
 <p>内部管理</p>	<p>情報セキュリティの脅威が日々増加していくにつれて、ヌヴォトンは 2023 年に ISO/IEC 27001 情報セキュリティマネジメントシステムを導入し、顧客のプライバシー保護、および営業秘密や知的財産権の窃取または漏洩の防止を確保してきた。毎年決まった時期に監査や内部統制の自己評価作業を行う以外に、部門の管理要員、顧客、業者のデータに基づいて制御点を設置し、制御点の状況を定期的に検査および記録する。また、再検査や監査の作業を毎年行って完全な情報セキュリティ環境を確立することにより、偶発的な重大インシデントや処罰の発生を防止し、当社と顧客の信用を守る。</p> <p>NTCJ では、プライバシーに関する施策を対外的に公表し、個人情報を取り扱う時は事前に顧客やビジネスパートナーの同意を得ている。個人データを第三者から受信するか、第三者に提供するときは、必ず個人情報保護法を遵守する。</p>
 <p>ISO 15408</p>	<p>NTC は 2014 年に ISO 15408 Common Criteria EAL 4+ の製品セキュリティ認証に合格した。その認証の内容は「製品の設計開発 (Design &amp; Development)、生産 (Production) および輸送過程 (Delivery)」といった段階をカバーしてきた。これは、NTC の製品情報セキュリティに関する各項目が国際セキュリティ規格 Common Criteria の要件に適合しており、国際標準に適合した信頼できるセキュリティの製品を生産できること、顧客の情報や資産を保護できることを示している。NTCJ は、IC カード ビジネスの推進にあたり、ISO/IEC15408 コモンクライテリア EAL 5+ 製品安全認証を取得しています</p>
 <p>プライバシー保護に関する法令</p>	<p>「個人情報保護法」、「EU 地域で施行される個人情報保護規則」(General Data Protection Regulation, GDPR)、アメリカ・カリフォルニア州の「カリフォルニア州消費者プライバシー法 (California Consumer Privacy Act、CCPA)」といったプライバシー保護関連法令の規定への適合を確保するため、NTC は 2023 年度に「個人情報保護法」の研修を全員に受講させており、その内容には EU の GDPR に関する概説と台湾の個人情報保護法が含まれる。修了率は 100%であった。NTCJ では、社内ポータルサイトで個人情報に関する研修資料 (e-ラーニング、GDPR にも言及) を開示し、従業員が随時閲覧できるようにしている。</p>
 <p>秘密保持契約の締結</p>	<p>ヌヴォトンは顧客へのサービスを向上させるとともに、顧客のプライバシーや知的財産権の保護も重視してきた。顧客と秘密保持契約を締結して、顧客の機密情報を保護するとともに、機密データの保護手順を定め、機密データ流出のリスクを確実に防止し、顧客のプライバシーを適切に保護している。</p>

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録





## 3.4 サステナブルサプライチェーン

### 3.4.1 サプライチェーンの構成と概況

ヌヴォトンは設立以来、長期的安定かつ強靱な半導体サプライチェーンの確立を目指し、原材料生産の現地化を重視し、現地調達比率を持続的に向上させながら、低汚染と回収可能な環境配慮型製品を優先的に選定してきました。サプライチェーンの環境に関する社会的責任を着実に果たすことにより、「社会、環境、経営」という三つの側面でポジティブな影響力を及ぼしています。ヌヴォトンは「従業者行動規範の遵守承諾書」、「秘密保持契約」および「紛争鉱物不使用宣言書」への署名をすべてのサプライヤーに要求するとともに、サステナビリティという項目をサプライヤー評価に組み入れています。目標を設定し、RBA VAP に合格してサステナビリティ報告書を公表する主要サプライヤーの比率を段階的に向上させながら、ISO 14001 環境マネジメントシステムといった国際認証の取得を奨励しています。

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

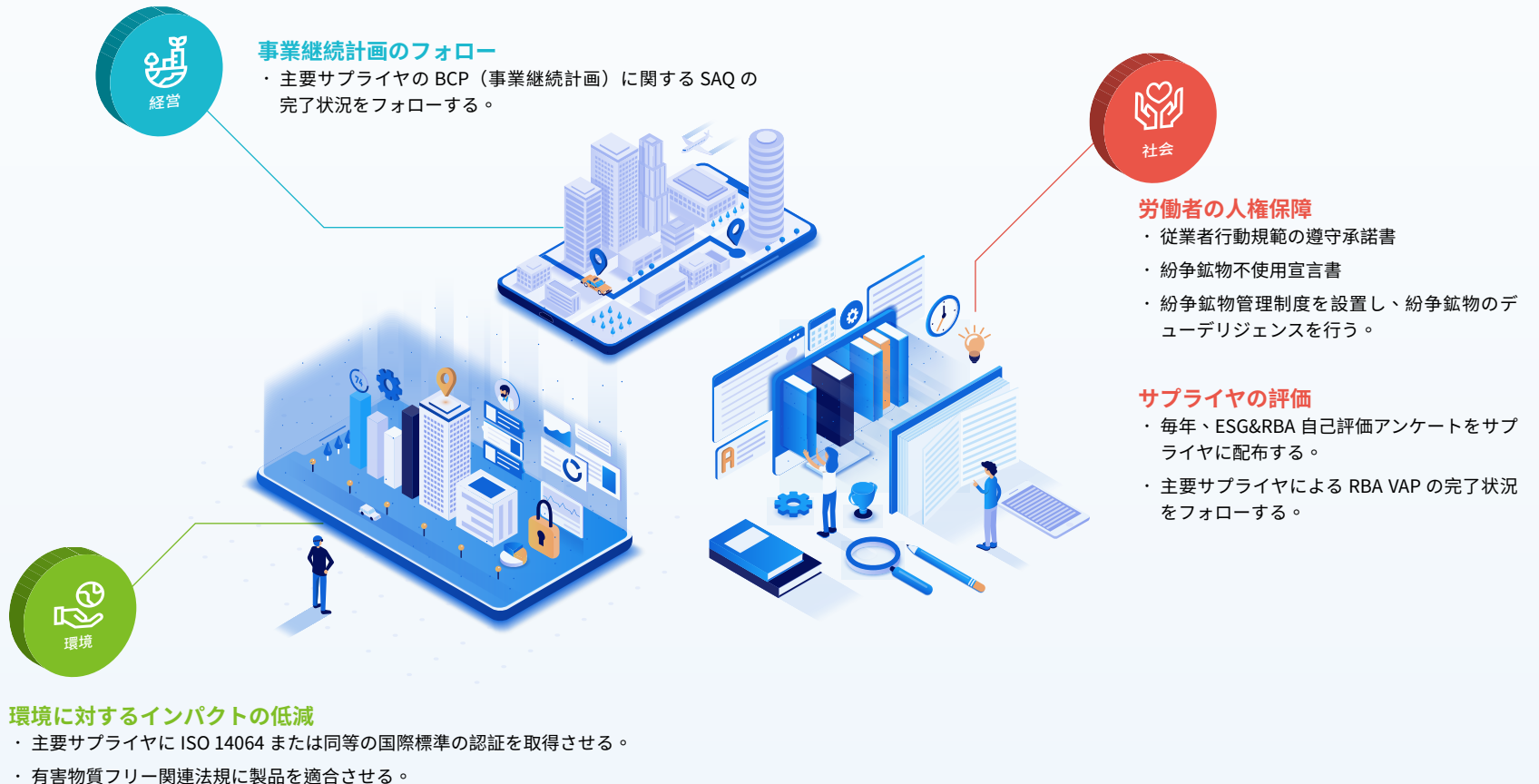
CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

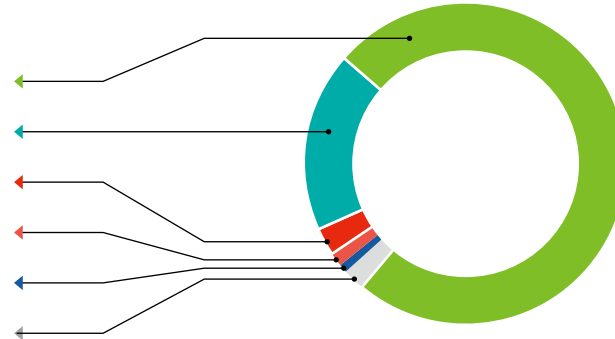
付録



2023年におけるヌヴォトンのサプライヤ（原材料、石英、フォトマスク、外注加工、受託加工、ウェーハダイ、運送業者など）は計143社ありますが、台湾に本拠を置く地元業者が約74.8%という大半を占め、それに続いて中国18.2%、日本2.8%、韓国1.4%、アメリカ0.7%、その他の地域2.1%をそれぞれ占めています。どのサプライヤとも長期的な提携により安定的な供給が図られており、2023年にはサプライチェーンに関する重大な変更はありませんでした。2023年におけるNTCJのサプライヤは計127社ありますが、そのうち日本国内に本拠を置く地元業者が92%を占め、海外の業者は計13社です。

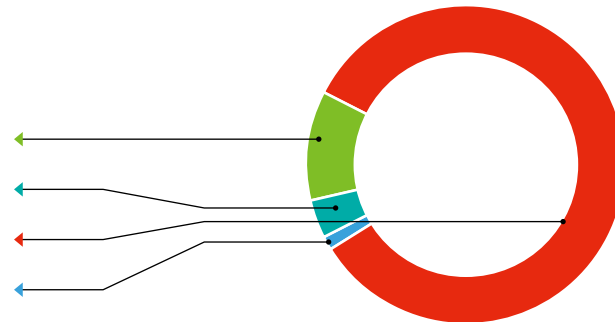
- まえがき
- CH1 サステナビリティコミュニケーション
- CH2 グリーン製品
- CH3 卓越したガバナンス
- CH4 環境サステナビリティ
- CH5 安心な職場
- CH6 社会との共栄
- 付録

NTC	2021年	2022年	2023年
台湾	76.6%	73.6%	<b>74.8%</b>
中国	14.9%	18.1%	<b>18.2%</b>
日本	2.1%	2.8%	<b>2.8%</b>
韓国	1.4%	2.1%	<b>1.4%</b>
アメリカ	1.4%	1.4%	<b>0.7%</b>
その他	3.6%	2%	<b>2.1%</b>

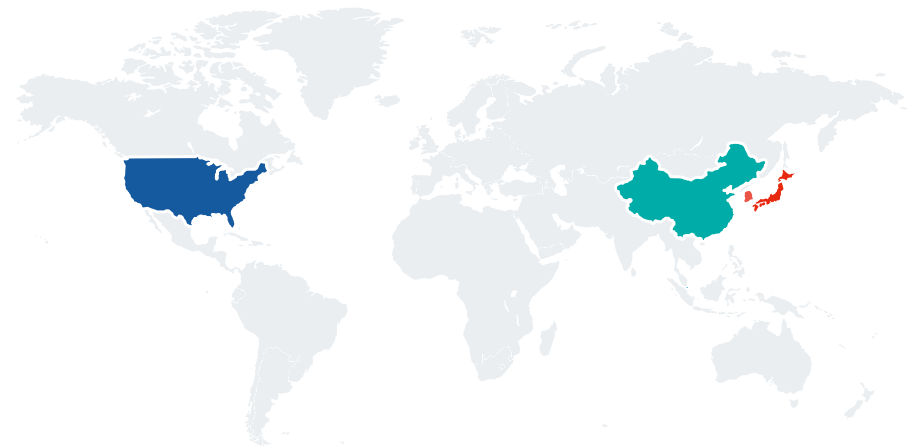
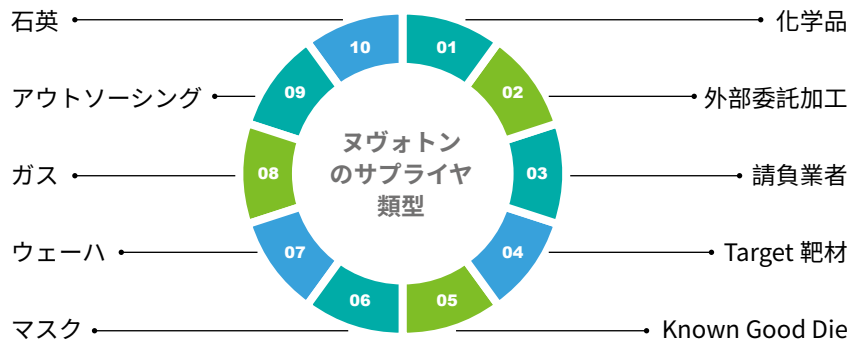


**NTC**  
のサプライヤが分布する地域の割合 (%)

NTCJ	2021年	2022年	2023年
台湾	14.4%	1.2%	<b>11.1%</b>
中国	2.7%	3.7%	<b>3.7%</b>
日本	81.1%	81.5%	<b>81.5%</b>
シンガポール	0%	1.2%	<b>1.2%</b>



**NTCJ**  
のサプライヤが分布する地域の割合 (%)





まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステイナ  
ビリティ

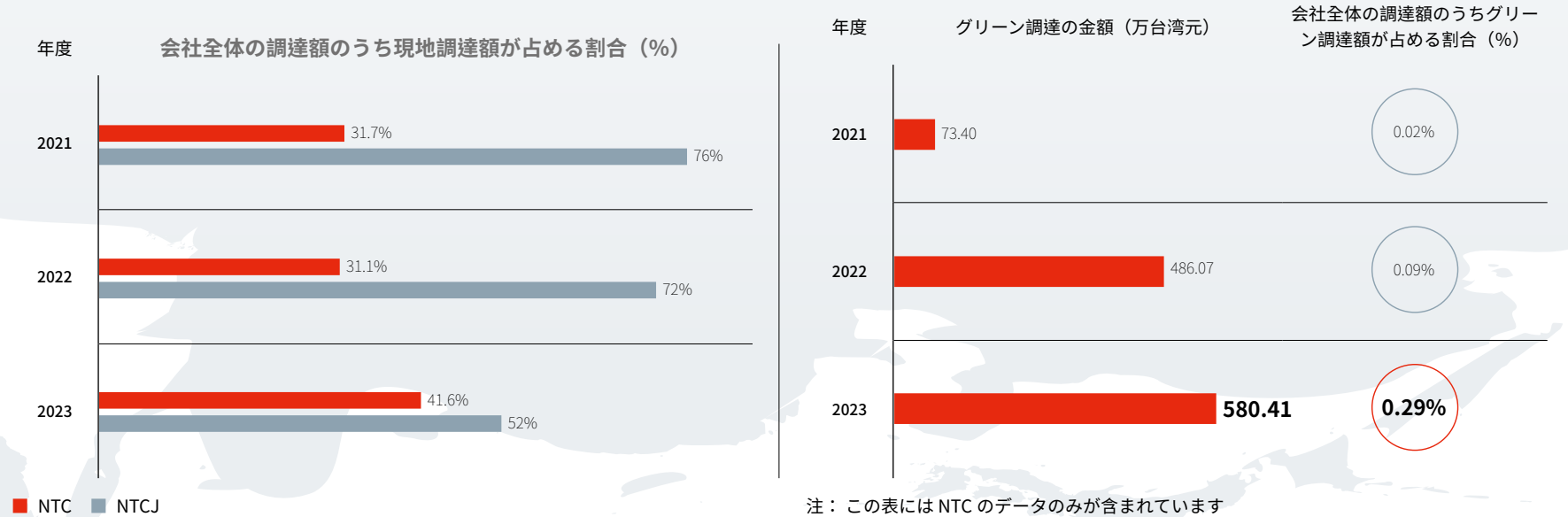
CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

近年、ヌヴォトンは輸送コストや炭素排出量の削減とリスクの分散を図るため、原材料生産の現地化に取り組んでおり、さらに台湾の現地で生産することによる就業機会の増加も目指してきました。NTCの現地サプライヤは本拠を台湾に置いており、NTCJの現地サプライヤは本拠を日本に置いています。2023年にはNTCによる原材料の現地調達率が41.6%（金額ベース）となって、この3年間で過去最高を記録しており、NTCJでは52%でした。調達の現地化はヌヴォトンがサプライヤを選定するための重要戦略ですが、産業の特性により制約を受けるため、今後も現地サプライヤと緊密な関係を維持しつつ、コストやリスクを低減するため共に努力を続けていきます。

ヌヴォトンは環境保護に取り組んで、事務室や各場所における省エネ・炭素削減措置を持続的に推進しながら、台湾政府のグリーン調達政策を支持し、「低汚染、省資源、回収可能」に適合する環境配慮型製品を優先的に選定・調達してきました。また、グリーン調達の概念を調達管理制度に導入し、省エネ、炭素削減、運営コスト削減という目的を達成しています。



### 3.4.2 サステナブルサプライチェーン管理

ヌヴォトンはサステナビリティ委員会の下にサプライヤ管理グループを設置し、サプライヤのサステナビリティ経営に関する事項の策定を担当させることにより、自社の影響力の発揮、サプライヤとの共同による事業永続の重視と推進、およびサステナブルサプライチェーンの発展というビジョンの実現を図ってきました。ヌヴォトンのサステナブルサプライチェーン推進戦略では、重要な材料についてリスク管理方法を策定するとともに、短・中・長期的な目標を設定し、RBA VAP を実施してサステナビリティ報告書を公表する主要サプライヤの比率を向上させます。

ヌヴォトンは半導体サプライチェーンの上流に位置するウェーハ設計と中流のウェーハ製造につき、産業チェーンのサプライヤと密接に連携しながら、専門的な作業分担と相互に協力し合うパートナー関係を形成する必要があります。世界の半導体産業で指標となる企業として、サプライヤとの共同・連携によりサステナブルサプライチェーンを構築することは、ヌヴォトンによるサステナブル管理の重要な指標の一つです。ヌヴォトンはサプライチェーンにおける労働者の権益を重視しており、サプライヤに対して、それが運営されている国の関連法令、および関連する国際的な企業行動規範の要件への適合を要求しており、それには責任あるビジネスアライアンス（Responsible Business Alliance、略称：RBA）の行動規範とそのあらゆる変更や改訂が含まれます。また、「従業者行動規範の遵守承諾書」と「秘密保持契約」の締結もすべてのサプライヤに要求してきました。この3年間にわたり行動規範に署名したサプライヤは100%です。ヌヴォトンのサプライヤは、2023年において児童労働、強制労働、従業員による結社の自由や団体交渉権に反する人権紛争事案を一切発生させていません。

ヌヴォトンでは重要な材料（ウェーハ、化学品、ガス、ターゲット材料）のリスク管理について主に以下のような管理戦略を定めており、2023年には重要な原材料の欠品は発生していません。

主に以下のような管理戦略を定めており



1

多面的な製品供給源を確立し、異なるサプライヤと異なる地域から原料を調達して、原料の安定供給を確保する。

2

重要な原材料については複数の業者と複数の地域から供給するという原則を堅持し、サプライヤと長期的な原料供給契約を締結して、自社で在庫を確保し、預託方式（consignment）によっても材料供給のリスクを解消する。

3

第二のサプライヤを確立できない項目については、生産地や代理業者側で安全在庫を準備するようサプライヤに要求し、ジャストインタイム（Just in time, JIT）方式で材料供給リスクを低減させる。

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガ  
バナンス

CH4  
環境サステナ  
ビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

## サプライヤの選定と評価

ヌヴォトンでは、新しいサプライヤを評価・選定する仕組みの設計に際して RBA の基準を参考とするとともに、有害物質使用の有無、品質、価格、環境配慮といった様々な側面を考慮しています。ヌヴォトンの要件や条件に適合した場合は、「従業者行動規範の遵守承諾書」、「秘密保持契約」および「紛争鉱物不使用宣言書」に署名する必要があります。また、それらに忠実に各売買・取引行為を実施するよう業者に要求しており、ヌヴォトンの利益やイメージを損ねてはならず、条件を満たした者だけが適格サプライヤになります。また、ISO 14001 環境マネジメントシステムといった国際認証の取得をサプライヤに奨励しており、すぐに取得できない場合は、認証取得のスケジュールを策定するようサプライヤに要求しています。

### 新しいサプライヤを評価・選定する仕組み

環境マネジメントシステムの認証	ヌヴォトンは ISO 14001 環境マネジメントシステムといった国際認証の取得をサプライチェーンの製造業者に奨励し、すぐに取得できない場合は、認証取得のスケジュールを策定するようサプライヤに要求している。
行動規範	責任あるビジネスアライアンス（略称：RBA）行動規範の基準を積極的に採用し、「従業者行動規範の遵守承諾書」や「秘密保持契約」を締結し、それらに忠実に各売買・取引行為を実施するよう業者に要求しており、ヌヴォトンの利益やイメージを損ねてはならない。
紛争鉱物の管理	ウェーハの受託製造業者、パッケージング業者、原材料サプライヤなどを含む関係サプライヤに対して、「紛争鉱物不使用宣言書」への署名を要求する。

2023 年、当社は取引額の 92% を占める主要サプライヤに対して RBA のリスク評価に関する調査を行いました。それはサプライヤの ESG に関するリスク評価の内容をカバーしています（環境、社会、ガバナンスという三大側面の評価項目を含む）。2024 年から、主要サプライヤは、事業継続計画（BCP）の自己評価アンケート（SAQ）の記入、および有害物質フリー関連法規やお客様の規範への製品適合を含め、定期的な調査を受けなければなりません。ヌヴォトンはサプライヤのリスク評価、および環境や社会に対するマイナスインパクトの評価について、その改善措置を持続的に策定することにより、サプライチェーン全体のレジリエンスを向上させていきます。

## サプライチェーンの管理方法

ヌヴォトンは三大側面から適格サプライヤの管理と指導を行うとともに、ISO 9001、IATF 16949 または QC 080000 といった第三者的な品質システム認証の取得を要求してきました。また、サプライヤにヌヴォトンの「従業者行動規範の遵守承諾書」へ署名させ、書類審査を受けさせて、実地審査での合格を加工受託業者の必要条件としています。

### サプライヤの評価

2023 年におけるヌヴォトンの主要サプライヤは計 14 社あり、それらとの取引額が全サプライヤとの取引額の約 92% を占めています。1 年に 1 度は RBA VAP の監査手順を実施し、それが完了したのは 7 社です。

### 3.4.3 紛争鉱物

#### ヌヴォトンの紛争鉱物管理制度

 <p>紛争鉱物不使用宣言を公表します。</p>	 <p>「紛争鉱物不使用宣言書」への署名、および紛争鉱物に関する詳細なデューデリジェンスの実施とその報告書の開示をサプライヤに要求します。</p>
 <p>原材料、外注加工、受託加工などの業者を含めて、紛争鉱物のデューデリジェンスを毎年実施します。</p>	 <p>紛争鉱物に関するデューデリジェンスの範囲には、錫、タングステン、タンタル、金、コバルト、雲母などが含まれます。</p>

まえがき

CH1  
サステナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サステナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



ヌヴォトンは国際的な人権保障の原則に基づいて、紛争鉱物に関する課題を重視し、紛争鉱物管理制度を設置した上で、ヌヴォトンの公式ウェブサイトにて紛争鉱物不使用宣言を公表してきました。そして、人権に反して不当に採鉱された金属を製品の原料や生産プロセスで使用しないように努力しながら、「[紛争鉱物不使用宣言書](#)」への署名をサプライヤに要求しています。それにはウェーハの加工受託業者、パッケージング業者および原材料のサプライヤが含まれ、ここ3年間におけるサプライヤの署名率は100%でした。

まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

ヌヴォトンが制定した紛争鉱物管理規則の内容は以下のとおりです。

- 1 「紛争鉱物不使用宣言書」への署名、および「紛争鉱物」使用禁止条項の履行をサプライヤに要求します。
- 2 紛争地域で採掘された金属が製品に使用されているか否かの定期的な精査と確認を関係サプライヤに要求します。

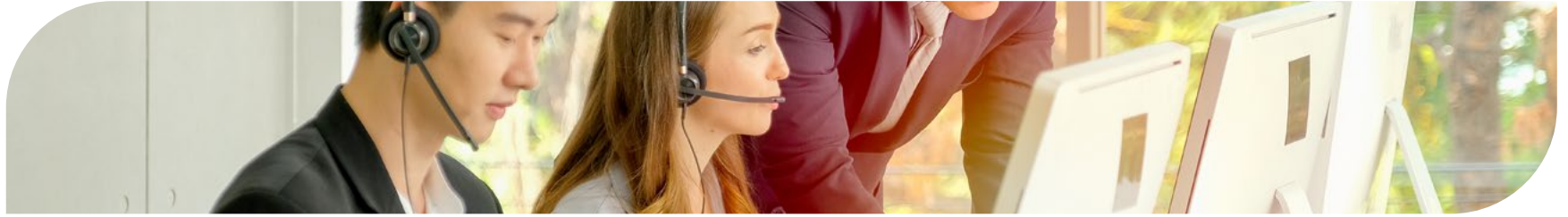
ヌヴォトンは人権保障の原則に基づき、紛争鉱物に関する課題を重視し、また、経済協力開発機構（OECD）が発行した「紛争地域および高リスク地域の鉱物サプライチェーンに関するデューデリジェンスガイドライン」または同等に認められたデューデリジェンスの枠組みに準拠した鉱物を使用することも約束し、デューデリジェンスを実施し、人権に反して不当に採鉱された金属を製品の原料や生産プロセスで使用しないように努力しながら、ウェーハの加工受託業者、パッケージング業者および原材料のサプライヤに「紛争鉱物不使用宣言書」へ署名させ、製造する製品に含まれるタンタル（Ta）、錫（Sn）、タングステン（W）および金（Au）が、Responsible Minerals Initiative (RMI) の公式 Web サイトで発表されている認定製錬業者リストから調達している旨を宣言するよう要求しています。また、同じく「紛争鉱物」使用禁止条項の履行をサプライヤに要求し、そうして初めて適格サプライヤになることができます。また、ヌヴォトンは紛争鉱物に関する詳細なデューデリジェンスの実施とその報告書の開示をサプライヤに要求し、その調査は責任ある企業同盟（RBA）行動規範の更新に基づく頻度で実施されます。

上記のサプライヤ（下請業者を含む）に対して紛争鉱物の調査を行ったところ、サプライヤの100%が関連規定に適合していました。

ヌヴォトンは責任ある鉱物イニシアチブ（RMI）で錫、タングステン、タンタル、金といった紛争鉱物について公表されたCMRT（Conflict Minerals Reporting Template）調査票を採用し、2014年から紛争鉱物に関するデューデリジェンスを実施しています。そのサプライヤの類型で原材料、外注加工、受託加工などをカバーして、製品に使用する鉱物原料がすべて責任ある鉱物イニシアチブ（RMI）により認定された冶金工場、精錬所または国から供給されたものであることを確保します。2023年にNTCで使用した鉱物原料（錫、タングステン、タンタル、金など）は63カ国に分布する202社の冶金業者から供給されており、NTCJでは6カ国に分布する7社の冶金業者からでした。その100%が責任ある鉱物イニシアチブ（RMI）により認可された冶金業者です。

ヌヴォトンは3TG以外にも調査の範囲を広げ、2021年にコバルト（Cobalt）と雲母（Mica）のサプライヤ調査を行い、それらの供給源である冶金業者をお客様に開示しました。2023年にNTCで原料として使用したコバルト鉱は6カ国に分布する10社の冶金業者から供給されており、雲母を使用したサプライヤはありません。また、NTCJで原料として使用したコバルト鉱は3カ国に分布する8社の冶金業者から供給されており、雲母は1カ国で3社の冶金業者から供給されていました。ヌヴォトンは今後もサプライヤから供給される鉱物の供給源を持続的に注視しながらモニタリングし、ヌヴォトンの原材料供給源がすべて適格なサプライヤであることを確保していきます。

調査項目	責任ある鉱物イニシアチブ（RMI）の認証に合格						合計
	錫	タングステン	タンタル	金	コバルト	雲母	
NTCでの冶金業者数	53	32	31	86	10	0	212
NTCでの冶金業者が分布する国の数	15	9	10	29	6	0	69
NTCJでの冶金業者数	3	2	2	0	8	3	18
NTCJでの冶金業者が分布する国の数	3	1	2	0	3	1	9



まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

### 3.4.4 顧客サービス

お客様のニーズを満たし、競争力がある高品質な製品を提供することは、ヌヴォトンの設立以来の初志であり、お客様の信用を繋ぎ留めるための鍵でもあります。ヌヴォトンは専門的なウェーハ受託製造、提携パートナーとの共同による製品開発、ヌヴォトン製品の応用に関する研修といった多面的な顧客サービスプランを提供するとともに、リアルまたはオンラインでの発注方法を提供し、製品購入の利便性を向上させてきました。当社では、新製品応用の紹介や地域的な技術サポートやコンサルティングサービスといった様々な専門的コンサルティングも提供し、営業、販売店、代理店、オンライン顧客サービスといったコンサルティングチャネルも設定されています。

お客様による迅速な開発や大量生産および簡便なアップグレードの実現に協力するため、最適な開発者体験を提供してきました。ヌヴォトンは別に「NuDeveloper」という体系を設計し、以下の顧客サービスを提供しています。

完全な開発  
ツールプラットフォーム



開発ボード、デバッガー、ライター、ソフトウェアツール、BSP、エグザンプルコード、IDE ドライバプログラム。

豊富なオンライン・  
デジタルリソースの提供



オンラインによる製品知識、教育用映像、モデル選定、開発リソースの検索 / ダウンロード、製品購入、技術・販売サポートといった様々なオンライン・デジタルリソースのニーズを満たします。

第三者的な業者との協力により豊富な  
ソフトウェアやハードウェア  
の参考設計プランを提供



多面的なクラウドサービスやネットワークの選択肢を提供し、オペレーティングシステムが多様で簡単に使用でき、専門的なグラフィカルユーザーインターフェースのソフトウェアをサポートします。

# NuDeveloper

まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録

**nuvoton.com**

Product Information / Documents / Selection

- Online Support: NuForum / Sales Support Mailbox / Online Chat
- Social Media & Knowledge Base: LinkedIn / Facebook / Twitter / WeChat
- Video Platform: YouTube / bilibili
- Open Resource: Github / Gitlab / Gitee

**Online buy**

- Nuvoton Direct
- Tmall
- TechDesign
- DigiKey

**Digital Platform**

NuEclipse NuEdgeWise

MCU BSP (API Compatible) /  
Linux BSP/ Peripheral Driver /  
Library / Rich Sample Code  
Third party resource

**IDE**

Nu-Link2-Pro/Nu-Link2-Me  
Nu-Link-Gang/Gang Writer

**BSP & Example Code**

NuIDE/  
UltraIO/ VR Lib /  
CodeGenerator/ PinView /  
PinConfig/ ClockConfig/  
LCDView / TouchView/  
ICP/ISP Programming/  
Nu-Link Command/  
USB to Serial Port /  
NuAudio

**Debugger & Programmer**

NuMaker Series /  
Motor Control Series /  
Power Control Series

**Software Tool (NuTool)**

**Evaluation Board**

**Software Tool (NuTool)**

**HMI Platform**

**IoT Device and Gateway**

**DALI 2 Solutions**

Supports all control gear and control/ input device certified library protocol.

Alibaba Cloud	102	103
Allxon	202	301
Azure	206	302
RTOS	207	303
OpenWrt	208	304
	209	

**Platform**

BMS

LCD Touch Key

Cold Chain

Thermostat

Lighting Control

HDMI2.1

USB Type-C PD3.1

AR & VR

**8051 / M0 / M23 / M4 / M7 / Arm9 / A35 based Microcontroller**

**NuMicro® Microcontroller Platform**

※ 記載されている商標はそれぞれの所有者に帰属します。

ヌヴォトンのサービスに対するお客様の意見を理解するため、品質保証部門は、ヌヴォトンで1年に1回行われる顧客満足度アンケート調査（CSS・Customer Satisfaction Survey）を通じて、新製品のマーケティング/販売、納品、品質改善、技術サポート、顧客サービスなどに関するお客様からのフィードバックを定期的に収集してきました。ヌヴォトンはお客様と効果的なコミュニケーションを展開するため、結果を分析した後、営業、販売、研究開発、生産管理といった関係部門を招集し、お客様からの様々なフィードバックについて1カ月以内に改善計画を策定し、それをお客様に回答します。また、品質保証部門は、その分析結果を経営陣に報告し、今後当社でリソース調整や顧客満足度改善を図るための根拠とします。

まえがき

CH1  
サスティナビリティ  
コミュニケーション

CH2  
グリーン製品

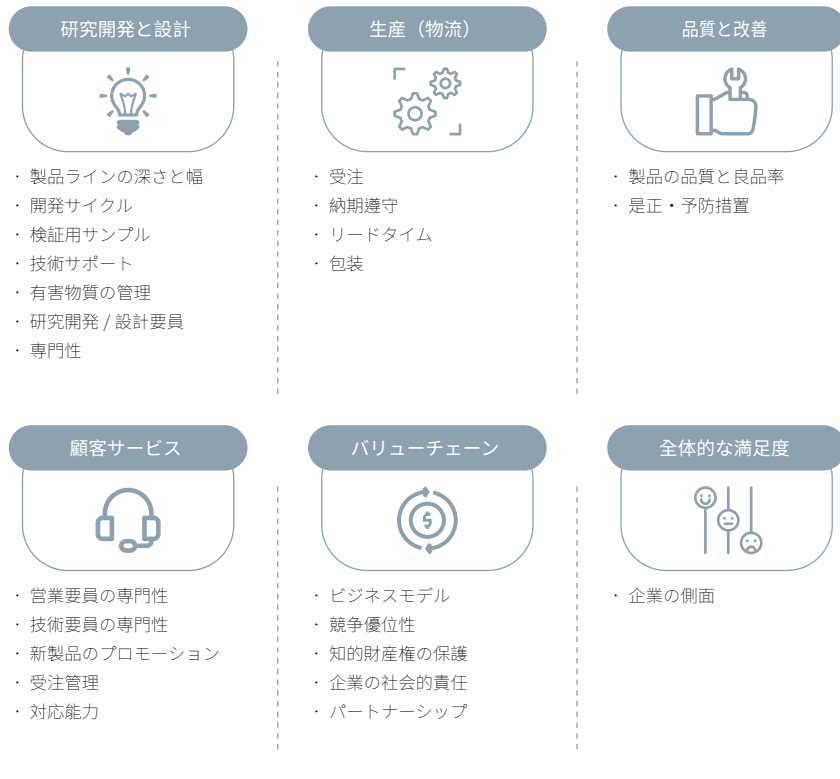
CH3  
卓越したガバナンス

CH4  
環境サスティナビリティ

CH5  
安心な職場

CH6  
社会との共栄

付録



**各要素の重要度**

等級区分は、中程度に重要（6点）～極めて重要（10点）である。1～5点の選択項目は、ヌヴォトンにとって重要でない要素のため設けていない。

ヌヴォトンによる顧客満足度調査の内容は、研究開発と設計、生産（物流）、品質と改善、顧客サービス、バリューチェーンといった五大テーマに分けられ、その内容には新製品のマーケティング/販売、納品、品質改善、技術サポート、顧客サービス、企業イメージなどの側面が含まれます。また、各要素の重要度を評価するようお客様に依頼して、分析の結果に順位を付けやすくします。

ヌヴォトンでは、顧客満足度調査の結果につき、重要度と実績のマトリクス（IPM, Importance and Performance Matrix）を通じて、お客様が重要と考えているが実績として進歩の余地がある項目を探し出して改善し、限りあるリソースの投入を経営陣が決定しやすくしてきました。また、その結果を象限化した図で示すことにより、ステークホルダーが閲覧・理解しやすくなります。

**顧客満足度調査の結果**

2023年12月、総売上高の上位70%までのお客様を調査対象とし、2023年度ヌヴォトン顧客満足度調査を外部機関に委託して実施しました。顧客満足度アンケート調査票を計66社に配布し、そのうち58社から回答があり、回答率は88%です。研究開発と設計、生産（物流）、品質と改善、顧客サービス、バリューチェーンという五大テーマのデータによると、全体的な満足度の平均点は8.85点でした。

2022年と比較すると、開発スケジュールの掌握・制御措置を講じたため、2023年には新製品開発の項目で満足度が向上しています。



点数の等級分け（満点10点）は、低いものから順に「非常に不満」、「不満」、「普通」、「満足」、「非常に満足」となっている。